

委託業務成績評定表
委託業務成績評定考查基準【建築】

(建築委託編)

平成28年4月1日 施行

令和4年4月1日 改訂

令和5年4月1日 改訂

様式第 1-3(委託評定要領第2条第1項第八号及び第九号)

委託業務成績評定表(建築)						
担 当 部 署 名						
委 託 番 号						
委 託 業 務 名						
施 行 場 所						
業務委託料	当 初 :	円	最 終 :		円	
履 行 期 間	当 初 :	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日				
	最 終 :	~				
完 了 年 月 日	令和 年 月 日		検 査 年 月 日	令和 年 月 日		
受 注 者	住 所					
	名 称					
管 理 技 術 者						
担 当 技 術 者	構 造			電 気		
	積 算			機 械		
	建 築(意 匠)					
専 任 監 督 員	所 属		職 名		氏 名	
	所 属		職 名		氏 名	
主 任 監 督 員	所 属		職 名		氏 名	
	所 属		職 名		氏 名	
検 査 員	所 属		職 名		氏 名	
	所 属		職 名		氏 名	
考 査 項 目	細 別	項 目 の 分 類	専 任 監 督 員 評 点	主 任 監 督 員 評 点	検 査 員 評 点	業 務 評 定
業 務 の 実 施 能 力	業 務 の 実 施 体 制	基 礎	0.00	0.00		0.00/ 1
	管 理 技 術 者 の 能 力	基 礎	0.00	0.00		0.00/ 2
	担 当 技 術 者 の 能 力	基 礎	0.00	0.00		0.00/ 2
業 務 の 実 施 状 況	業 務 履 行 中 の 説 明 資 料【途 中 成 果 物】	基 礎	0.00	0.00		0.00/ 4
	調 整 及 び 説 明、対 応 の 迅 速 性	基 礎	0.00	0.00		0.00/ 2
		創 意 工 夫	0.00			0.00/ 1
	与 条 件 の 理 解、業 務 へ の 反 映【設 計 提 案】	基 礎	0.00	0.00		0.00/ 4
創 意 工 夫		0.00			0.00/ 3	
業 務 目 的 の 達 成 度	業 務 目 的 の 達 成 度	基 礎	0.00	0.00	0.00	0.00/20
	課 題 へ の 対 応	創 意 工 夫	0.00	0.00	0.00	0.00/ 8
①加減点小計(基礎項目)						0.00/35
②加減点小計(創意工夫項目)						0.00/12
③加減点小計(①+②を35点換算)						0.00/35
④評定点小計(標準点65点±③)						65/100
⑤事故による減点				0		0
⑥契約不適合及び損害賠償に減点				0		0
⑦その他()				0		0
総合評定点 ④+⑤+⑥+⑦						65
業務評定点(減点なし)の分野別の内訳						
総合(65.00)			電気(65.00)			
構造(65.00)			電気積算(65.00)			
建築積算(65.00)			機械(65.00)			
			機械積算(65.00)			

- (注)1. 各評価項目の「業務評定」は小数第一位までとする。
 2. 「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は設計業務のみの対象とする。
 3. 「①小計」は、小数第一位を四捨五入し整数とする。
 4. 【 】内は、第 2 条 第 1 項 第 八 号 に 規 定 す る 業 務 の み

項目別評定表

委託番号: _____ 号

考查項目	細別	分類	業務評定点/満点
業務の実施能力	実務実施体制	基礎	0.00 / 1点
	管理技術者の能力	基礎	0.00 / 2点
	担当技術者の能力	基礎	0.00 / 2点
業務の実施状況	業務履行中の説明資料【途中成果物】に関する評価	基礎	0.00 / 4点
	調整及び説明、対応の迅速性	基礎	0.00 / 2点
		創意工夫	0.00 / 1点
	与条件の理解、業務への反応【設計提案】	基礎	0.00 / 4点
		創意工夫	0.00 / 3点
業務目的の達成度	業務目的の達成度	基礎	0.00 / 20点
	課題への対応	創意工夫	0.00 / 8点
加減点小計(基礎項目).....①			0.00 / 20点
加減点小計(創意工夫項目)....②			0.00 / 12点
加減点合計(①+②)を 35 点満点換算)			0.00 / 35点
評定点小計(標準点 65 点±加減点)			65 / 100点
事故等による減点			0点
契約不適合及び損害賠償による減点			0点
その他()			0点
総合評定点			65 / 100点

(注) 【 】内は、第 2 条第 1 項第八号に規定する業務のみ

委託業務成績評定考査基準【建築】

1. 評定の原則

評定は、契約毎に適用する採点表を用いて行うものとし、考査項目、細別及び評価細目の変更、追加、削除並びに配点の変更は行わないものとする。

2. 専任監督員考査基準

(1) 考査方法

専任監督員は、当該業務の履行状況に応じ、各評価項目の評定を行う。

(2) 評定点範囲

建築委託採点表(専任監督員用)の該当評価項目について、それぞれ総合的に判断して評定するものとする。

3. 主任監督員考査基準

(1) 考査方法

主任監督員は、評定趣旨を十分に理解し尊重した上で、それぞれ総合的に評定を行う。

(2) 評定点範囲

建築委託採点表(主任監督員用)の該当評価項目について、それぞれ総合的に判断して評定するものとする。

4. 検査員考査基準

(1) 考査方法

検査員は、評定趣旨を十分に理解し尊重した上で、それぞれ総合的に評定を行う。

(2) 評定点範囲

建築委託採点表(検査員用)の該当評価項目について、それぞれ総合的に判断して評定するものとする。

5. 評定の減点及び修正

(1) 事故等による減点

当該業務遂行中に受注者に起因する事故等が発生し、当該業務に関し、指名停止等の措置を行った場合には、当該業務の評定点に対して、別表-1を参考として15点まで減点することができる。

別表-1 受注者に起因する事故等が発生した場合の減点基準

区分	口頭注意	文書注意	指名停止1カ月まで	指名停止が1カ月を超える
減点	-3点	-5点	-10点	-15点

【適応事例】

- ・入札前に提出した当該業務の技術提案書等が虚偽であった事実が判明した。
- ・発注者の承諾なしに当該業務に関する権利義務、成果物を第三者に譲渡又は承継、公開した。
- ・当該業務関係者が贈収賄等により逮捕又は公訴された。
- ・産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。
- ・一括再委託請負を行った。
- ・使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。
- ・打合せ協議又は検査の実施にあたり、職務の遂行を妨げた。
- ・当該業務において過積載等の道路交通法違反により、逮捕又は送検等された。
- ・当該業務において安全管理の処分が不適切であった為に、死傷者を生じさせた業務関係者事故、又は重大な損害を与えた公衆災害を起こした。

(2)契約不適合及び損害賠償による減点

引渡された成果物が種類又は品質に関して契約に適合しないものであるときは、契約書の契約不適合責任条項等に記された手続に従い、履行の追完もしくは代金減額又は損害賠償が実施された場合には、当該業務の評定点に対して、別表－2を参考にして20点まで減点することができる。

ただし、契約不適合とは、軽微なミスでの修正ではない大幅な履行の追完をいう。

また、評定要領第6条に定める評定の結果の通知後に当該事象が発生した場合は、評定要領第7条の修正を行うものとする。

別表－2 履行の追完もしくは代金減額又は損害賠償が実施された場合の減点基準

区分	履行の追完若しくは代金減額 又は損害賠償の実施	故意又は重過失による履行の 追完若しくは代金減額又は損 害賠償の実施
減点	－10点	－20点

(3) 評定の修正

委託業務評定要領第7条に規定する評定を修正する場合とは、次の場合とする。

- ・5. (1) および(2) の減点を行なった場合
- ・業務遂行中または業務完成後に生じた事由などにより、建設工事成績評定評価委員会の審議を経て評定の修正を行う必要があると判断した場合

【適応目安】

- ・当該業務による設計成果品のミスが原因で、入札手続きに2ヶ月以上の遅れが生じ、工事施行に大きな支障を及ぼした場合は、5点まで減点することができる。
- ・当該業務による設計成果品のミスが原因で、発注した工事が2ヶ月以上、工事を一時中止し、工事の完了が遅れた場合は、5点まで減点することができる。

6. 「建築調査・計画業務」について

評定要領第2条第1項第九号に規定する建築調査・計画業務とは、次に掲げる業務以外の業務とする。

- ① 評定要領第2条第1項第一号から第八号までに規定する業務
- ② 工事監理業務
- ③ 施設維持、点検又は清掃等の業務
- ④ システムの構築又は維持管理等の業務
- ⑤ その他「建築調査・計画業務」採点表により採点することが困難である業務

7. 適用する採点表について

(1) 「建築設計」採点表

評定要領第2条第1項第八号に規定する業務に適用する。

(2) 「建築調査・計画業務」採点表

評定要領第2条第1項第九号に規定する業務に適用する。

8. 創意工夫の余地の大小について

創意工夫の余地の小さい業務については、創意工夫項目の評定は行わない。

創意工夫の余地の大きい業務とは、以下のいずれかに該当する業務とする。

- ① 基本構想、基本計画、基本設計、計画策定調査業務及び500万円以上の実施設計業務
- ② 一級建築士又は二級建築士でなければならない設計を行う業務
(構造設計又は設備設計等、設計の一部のみを分割して行う業務は除く)

9. 監督員比率及び各分野比率の設定について

(1) 「建築設計」採点表

「建築設計」採点表における監督員比率及び各分野比率の設定は、別表-3 による。

別表-3

業務種別	監督員比率		各分野比率							
	専任	主任	総合	構造	建築積算	電気	電気積算	機械	機械積算	
①新築設計	0.6	0.4	0.42	0.12	0.06	0.18	0.02	0.18	0.02	
②改修設計(建築改修設計(構造設計を含む)及び設備改修設計)	0.6	0.4	0.42	0.12	0.06	0.18	0.02	0.18	0.02	
③改修設計(建築改修設計(構造設計を含まない)及び設備改修設計)	0.6	0.4	0.47	0	0.07	0.205	0.025	0.205	0.025	
④改修設計(建築改修設計(構造設計を含まない)のみ)、取壊し設計	0.4	0.6	0.875	0	0.125	0	0	0	0	
⑤改修設計(設備改修設計のみ)	電気	0.4	0.6	0	0	0	0.9	0.1	0	0
	機械	0.4	0.6	0	0	0	0	0	0.9	0.1
⑥設備改修設計(その他改修設計含む)	電気	0.4	0.6	0.18*割合	0	0.02*割合	0.72	0.08	0.18*割合	0.02*割合
	機械	0.4	0.6	0.18*割合	0	0.02*割合	0.18*割合	0.02*割合	0.72	0.08

※②及び③においては、設備改修設計のうち、電気又は機械のいずれかのみ設計を行う場合、電気及び機械並びに電気積算及び機械積算の各分野比率の和をそれぞれ該当の分野比率とする。

※⑤においては、電気又は機械のいずれかを主たる分野に選択して評価を行うものとする。

※⑥においては、主たる分野以外の業務委託料内訳割合による比率とし、最小の値が0.01単位で設定する。

(2) 「建築調査・設計業務」採点表

「建築調査・計画業務」採点表では、任意に分野の設定が可能である。

原則1分野として評価することとするが、2以上の業務内容を包括して委託契約した場合で、業務内容毎に評定点を算出する必要がある場合は、3分野まで業務を分割して評価することができるものとする。複数の分野を設定する場合の各分野比率は、業務委託料内訳等による。

監督員比率は、下記算定式により主任監督員の配点が、専任監督員の各分野のいずれの配点も下回らない最小の値となるよう0.05単位で設定する。

$$\text{①創意工夫の余地が大きい業務} \quad s \geq \frac{31}{27} \times \frac{n}{1+n}$$

$$\text{②創意工夫の余地が小さい業務} \quad s \geq \frac{n}{1+n}$$

s: 主任監督員比率

n: 各分野比率のうち最大のもの(1分野として評価する場合は、n=1とする。)

【算定例1】創意工夫の余地が大きい業務で、1分野として評価する場合

1分野として評価するため n=1

$$\text{上記①式から} \quad s \geq \frac{31}{27} \times \frac{n}{1+n} = \frac{31}{27} \times \frac{1}{1+1} = 0.574$$

sは、0.05単位で調整し、最小の値とする。 s=0.60

【算定式2】創意工夫の余地が小さい業務で、3分野として評定する場合

(各分野比率は、分野1:分野2:分野3 = 0.6 : 0.2 : 0.2 とする)

分野比率が最大となるのは、分野1であり、n=0.6

$$\text{上記②式から} \quad s \geq \frac{n}{1+n} = \frac{0.6}{1+0.6} = 0.375$$

sは、0.05単位で調整し、最小の値とする。 s=0.40

10.評価項目について

各評価細目は、2細目で1つの事項に対する評価基準であり、上段は標準要素、下段は加点要素となっている。

なお、標準要素には、当初から対象項目に■が記入されており、標準要素のみが評価されている場合は加減点なしとなる。標準要素が評価されていない場合は、加点要素を評価することはできない。

細別	対象項目	評価項目	評価細目	
実施体制 自主管理	■	■	業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行する上で必要な人員配置がされていた。	→標準要素
	□	□	配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた。	→加点要素
	■	■	業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた。	→標準要素
	□	□	第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた。	→加点要素

付 則

- 1 この要領は、令和4年4月1日以降に完了する委託業務について適用する。
- 2 この要領は、令和4年4月1日から施行する。

付 則

- 1 この要領は、令和5年4月1日以降に完成する委託業務について適用する。
- 2 この要領の一部を改訂し、令和5年4月1日から施行する。

建築委託考査項目別採点表(1)(建築設計)

委託番号:

業務種類:委託評定要領第2条第1項第八号

専任監督員(建築)1/3

考査項目	細別	評価の視点	総合			項目			評価細目				
			総合	構造	積算	総合	構造	積算	総合	構造	積算		
業務の実施能力	業務実施体制	実施体制、自主管理	配点	1	1	1	標準	■	■	■	・業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた。		
			得点率	0.0	0.0	0.0	加点	□	□	□	・配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行できる能力・人員数が確保されていた。		
			得点	0.0	0.0	0.0	標準	■	■	■	・業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた。		
			加点				加点	□	□	□	・第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた。		
	小計			0.0	0.0	0.0							
	管理技術者の能力(業務全体に関する評価)	業務の全体把握	業務の全体把握	配点	0.5	0.5	0.5	標準	■	■	■	・業務の目的及び内容を把握していた。	
				得点率	0.0	0.0	0.0	加点	□	□	□	・業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した。	
				得点	0.0	0.0	0.0	標準	■	■	■	・業務の実施状況を把握していた。	
				加点				加点	□	□	□	・業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した。	
		工程管理	工程管理	工程管理	配点	0.5	0.5	0.5	標準	■	■	■	・当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。
					得点率	0.0	0.0	0.0	加点	□	□	□	・当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった。
					得点	0.0	0.0	0.0	標準	■	■	■	・必要な工程管理を行った。
					加点				加点	□	□	□	・発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。
		取組姿勢、責任感の強さ	取組姿勢、責任感の強さ	取組姿勢、責任感の強さ	配点	0.5	0.5	0.5	標準	■	■	■	・打合せ等に参加した。
					得点率	0.0	0.0	0.0	加点	□	□	□	・打合せ時の発言や提案が積極的になされた。
					得点	0.0	0.0	0.0	標準	■	■	■	・業務を統轄した。
					加点				加点	□	□	□	・強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した。
	説明力(プレゼンテーション力)、協調性	説明力(プレゼンテーション力)、協調性	説明力(プレゼンテーション力)、協調性	配点	0.5	0.5	0.5	標準	■	■	■	・業務の実施方針等に対する説明がなされた。	
				得点率	0.0	0.0	0.0	加点	□	□	□	・説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。	
				得点	0.0	0.0	0.0	標準	■	■	■	・発注者の意図を理解する姿勢が見られた。	
				加点				加点	□	□	□	・発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。	
	小計			0.0	0.0	0.0							
	担当技術者の能力(担当分野に関する評価)	他分野との調整	他分野との調整	配点	0.5	0.5	0.5	標準	■	■	■	・担当分野に関して、他の分野との調整を図った。	
				得点率	0.0	0.0	0.0	加点	□	□	□	・他の分野との調整は、速やかに行われた。	
				得点	0.0	0.0	0.0	標準	■	■	■	・他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた。	
				加点				加点	□	□	□	・他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた。	
		工程管理	工程管理	工程管理	配点	0.5	0.5	0.5	標準	■	■	■	・当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。
					得点率	0.0	0.0	0.0	加点	□	□	□	・当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった。
得点					0.0	0.0	0.0	標準	■	■	■	・担当分野について必要な工程管理を行った。	
加点								加点	□	□	□	・発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。	
取組姿勢、責任感の強さ		取組姿勢、責任感の強さ	取組姿勢、責任感の強さ	配点	0.5	0.5	0.5	標準	■	■	■	・打合せ等に参加した。	
				得点率	0.0	0.0	0.0	加点	□	□	□	・打合せ等において、発言や提案が積極的になされた。	
				得点	0.0	0.0	0.0	標準	■	■	■	・担当分野の成果物の取りまとめを行った。	
				加点				加点	□	□	□	・成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた。	
説明力(プレゼンテーション力)、協調性		説明力(プレゼンテーション力)、協調性	説明力(プレゼンテーション力)、協調性	配点	0.5	0.5	0.5	標準	■	■	■	・分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた。	
				得点率	0.0	0.0	0.0	加点	□	□	□	・説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。	
				得点	0.0	0.0	0.0	標準	■	■	■	・発注者の意図を理解する姿勢が見られた。	
				加点				加点	□	□	□	・発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。	
小計			0.0	0.0	0.0								

考查項目	細別	評価の視点				項目			評価細目		
			総合	構造	積算	総合	構造	積算	総合	構造	積算
業務の実施状況	業務履行中の説明資料【途中成果物】に関する評価	記載の程度	配点	2	2	2	標準	■	■	■	・途中成果物には審査できる最低限度の記載(書込み)があった。
			得点率	0.0	0.0	0.0	加点	□	□	□	・途中成果物には、十分な記載(書込み)があった。
			得点	0.0	0.0	0.0	標準	■	■	■	・途中成果物の内容が理解しうる表現であった。
						加点	□	□	□	・途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。	
		途中成果物の内容	配点	2	2	2	標準	■	■	■	・工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった。
			得点率	0.0	0.0	0.0	加点	□	□	□	・ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった。又はほとんど無かった。
	得点		0.0	0.0	0.0	標準	■	■	■	・途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった。	
					加点	□	□	□	・途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた。		
	小計			0.0	0.0	0.0					
	調整及び説明、対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	配点	1	1	1	標準	■	■	■	・打合せごとに打合せ記録簿が作成された。
			得点率	0.0	0.0	0.0	加点	□	□	□	・打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された。
			得点	0.0	0.0	0.0	標準	■	■	■	・打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた。
							加点	□	□	□	・打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた。
		指示、協議事項への対応	配点	1	1	1	標準	■	■	■	・発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた。
			得点率	0.0	0.0	0.0	加点	□	□	□	・発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた。
			得点	0.0	0.0	0.0	標準	■	■	■	・発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった。
							加点	□	□	□	・発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった。
		設計提案等の説明(プレゼンテーション力)	配点	1	1		標準	■	■		・説明資料が準備されていた。
			得点率	0.0	0.0		加点	□	□		・説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった。
			得点	0.0	0.0		標準	■	■		・提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった。
							加点	□	□		・提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった。
	小計			0.0	0.0	0.0					
	与条件の理解、業務への反映【設計提案】	設計と条件の理解、円滑な業務遂行、技術的検討	配点	1.5	1.5	1.5	標準	■	■	■	・当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた。
			得点率	0.0	0.0	0.0	加点	□	□	□	・与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた。
得点			0.0	0.0	0.0	標準	■	■	■	・業務の各段階で必要な検討がなされていた。	
						加点	□	□	□	・検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった。	
仕様書、基準類の理解		配点	1.5	1.5	1.5	標準	■	■	■	・工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下「標準仕様書等」とい)を概ね理解していた。	
		得点率	0.0	0.0	0.0	加点	□	□	□	・発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた。	
		得点	0.0	0.0	0.0	標準	■	■	■	・実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた。	
						加点	□	□	□	・実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた。	
施工に関する一般的な知識		配点	1	1	1	標準	■	■	■	・施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた。	
		得点率	0.0	0.0	0.0	加点	□	□	□	・施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた。	
		得点	0.0	0.0	0.0	標準	■	■	■	・材料、機器等に関する一般的な知識を有していた。	
						加点	□	□	□	・材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた。	
創意工夫、積極的な提案		配点	1.5	1.5		標準	■	■		・発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った。	
		得点率	0.0	0.0		加点	□	□		・成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた。	
		得点	0.0	0.0		標準	■	■		・業務の目的、内容に沿った提案がなされた。	
						加点	□	□		・提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した。	
専門的な知識、法令等の理解、特定行政庁等との調整		配点	1.5	1.5		標準	■	■		・設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた。	
		得点率	0.0	0.0		加点	□	□		・設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた。	
		得点	0.0	0.0		標準	■	■		・特定行政庁等の関係者と調整を行った。	
						加点	□	□		・特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った。	
小計			0.0	0.0	0.0						

考查項目	細別	評価の視点		総合	構造	積算	項目	総合	構造	積算	評価細目	
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点	4	4	4	標準	■	■	■	・成果物には審査できる最低限の記載(書込み)があった。	
			得点率	0.0	0.0	0.0	加点	□	□	□	・成果物には、十分な記載(書込み)があった。	
			得点	0.0	0.0	0.0	標準	■	■	■	・成果物の内容が内容が理解しうる表現であった。	
							加点	□	□	□	・成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。	
		成果物の内容	配点	4	4		標準	■	■		・成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた。	
			得点率	0.0	0.0		加点	□	□		・成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった。	
			得点	0.0	0.0		標準	■	■		・成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた。	
							加点	□	□		・成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた。	
	小計				0.0	0.0	0.0					
	課題への対応	物理的条件、社会的条件	配点	2	2		標準	■	■		・敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。	
			得点率	0.0	0.0		加点	□	□		・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。	
			得点	0.0	0.0		標準	■	■		・敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。	
							加点	□	□		・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。	
		要望、コスト	配点	2	2		標準	■	■		・利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた。	
			得点率	0.0	0.0		加点	□	□		・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。	
			得点	0.0	0.0		標準	■	■		・工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた。	
							加点	□	□		・事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた。	
	小計				0.0	0.0						

考查項目	細別	評価の視点	電気	積算	項目	電気	積算	評価細目	
業務の実施状況	業務履行中の説明資料【途中成果物】に関する評価	記載の程度	配点	2	2	標準	■	■	・途中成果物には審査できる最低限度の記載(書込み)があった。
			得点率	0.0	0.0	加点	□	□	・途中成果物には、十分な記載(書込み)があった。
			得点	0.0	0.0	標準	■	■	・途中成果物の内容が理解しうる表現であった。
						加点	□	□	・途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。
		途中成果物の内容	配点	2	2	標準	■	■	・工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった。
			得点率	0.0	0.0	加点	□	□	・ミスは簡単に修正出来る軽微なもののみであった。又はほとんど無かった。
			得点	0.0	0.0	標準	■	■	・途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった。
						加点	□	□	・途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた。
	小計			0.0	0.0				
	調整及び説明、対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	配点	1	1	標準	■	■	・打合せごとに打合せ記録簿が作成された。
			得点率	0.0	0.0	加点	□	□	・打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された。
			得点	0.0	0.0	標準	■	■	・打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた。
						加点	□	□	・打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた。
		指示、協議事項への対応	配点	1	1	標準	■	■	・発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた。
			得点率	0.0	0.0	加点	□	□	・発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた。
			得点	0.0	0.0	標準	■	■	・発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった。
						加点	□	□	・発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった。
		設計提案等の説明(プレゼンテーション力)	配点	1		標準	■		・説明資料が準備されていた。
			得点率	0.0		加点	□		・説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった。
			得点	0.0		標準	■		・提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった。
						加点	□		・提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった。
	小計			0.0	0.0				
	与条件の理解、業務への反映【設計提案】	設計と条件の理解、円滑な業務遂行、技術的検討	配点	1.5	1.5	標準	■	■	・当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた。
			得点率	0.0	0.0	加点	□	□	・与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた。
得点			0.0	0.0	標準	■	■	・業務の各段階で必要な検討がなされていた。	
					加点	□	□	・検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった。	
仕様書、基準類の理解		配点	1.5	1.5	標準	■	■	・工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下「標準仕様書等」といふ)を概ね理解していた。	
		得点率	0.0	0.0	加点	□	□	・発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた。	
		得点	0.0	0.0	標準	■	■	・実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた。	
					加点	□	□	・実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた。	
施工に関する一般的な知識		配点	1	1	標準	■	■	・施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた。	
		得点率	0.0	0.0	加点	□	□	・施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた。	
		得点	0.0	0.0	標準	■	■	・材料、機器等に関する一般的な知識を有していた。	
					加点	□	□	・材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた。	
創意工夫、積極的な提案		配点	1.5		標準	■		・発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った。	
		得点率	0.0		加点	□		・成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた。	
		得点	0.0		標準	■		・業務の目的、内容に沿った提案がなされた。	
					加点	□		・提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した。	
専門的な知識、法令等の理解、特定行政庁等との調整		配点	1.5		標準	■		・設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた。	
		得点率	0.0		加点	□		・設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた。	
		得点	0.0		標準	■		・特定行政庁等の関係者と調整を行った。	
					加点	□		・特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った。	
小計			0.0	0.0					

考查項目	細別	評価の視点	電気	積算	項目	電気	積算	評価細目		
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点	4	4	標準	■	■	・成果物には審査できる最低限の記載(書込み)があった。	
			得点率	0.0	0.0	加点	□	□	・成果物には、十分な記載(書込み)があった。	
			得点	0.0	0.0	標準	■	■	・成果物の内容が内容が理解しうる表現であった。	
						加点	□	□	・成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。	
		成果物の内容	配点	4			標準	■		・成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた。
			得点率	0.0			加点	□		・成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった。
			得点	0.0			標準	■		・成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた。
							加点	□		・成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた。
	小計			0.0	0.0					
	課題への対応	物理的条件、社会的条件	配点	2			標準	■		・敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。
			得点率	0.0			加点	□		・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
			得点	0.0			標準	■		・敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。
							加点	□		・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
		要望、コスト	配点	2			標準	■		・利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた。
			得点率	0.0			加点	□		・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
			得点	0.0			標準	■		・工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた。
							加点	□		・事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた。
小計			0.0							

建築委託考査項目別採点表(1)(建築設計)

委託番号:

業務種類:評定要領第2条第1項第八号

専任監督員(機械)1/3

考査項目	細別	評価の視点	配点	機械	積算	項目	機械	積算	評価細目	
業務の実施能力	業務実施体制	実施体制、自主管理	配点	1	1	標準	■	■	・業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた。	
			得点率	0.0	0.0	加点	□	□	・配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行できる能力・人員数が確保されていた。	
			得点	0.0	0.0	標準	■	■	・業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた。	
						加点	□	□	・第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた。	
	小計			0.0	0.0					
	管理技術者の能力(業務全体に関する評価)	業務の全体把握	業務の全体把握	配点	0.5	0.5	標準	■	■	・業務の目的及び内容を把握していた。
				得点率	0.0	0.0	加点	□	□	・業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した。
				得点	0.0	0.0	標準	■	■	・業務の実施状況を把握していた。
							加点	□	□	・業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した。
		工程管理	工程管理	配点	0.5	0.5	標準	■	■	・当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。
				得点率	0.0	0.0	加点	□	□	・当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった。
				得点	0.0	0.0	標準	■	■	・必要な工程管理を行った。
							加点	□	□	・発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。
		取組姿勢、責任感の強さ	取組姿勢、責任感の強さ	配点	0.5	0.5	標準	■	■	・打合せ等に参加した。
				得点率	0.0	0.0	加点	□	□	・打合せ時の発言や提案が積極的になされた。
				得点	0.0	0.0	標準	■	■	・業務を統轄した。
							加点	□	□	・強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した。
		説明力(プレゼンテーション力)、協調性	説明力(プレゼンテーション力)、協調性	配点	0.5	0.5	標準	■	■	・業務の実施方針等に対する説明がなされた。
				得点率	0	0	加点	□	□	・説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。
				得点	0.0	0.0	標準	■	■	・発注者の意図を理解する姿勢が見られた。
						加点	□	□	・発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。	
小計			0.0	0.0						
担当技術者の能力(担当分野に関する評価)	他分野との調整	他分野との調整	配点	0.5	0.5	標準	■	■	・担当分野に関して、他の分野との調整を図った。	
			得点率	0.0	0.0	加点	□	□	・他の分野との調整は、速やかに行われた。	
			得点	0.0	0.0	標準	■	■	・他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた。	
						加点	□	□	・他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた。	
	工程管理	工程管理	配点	0.5	0.5	標準	■	■	・当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。	
			得点率	0.0	0.0	加点	□	□	・当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった。	
			得点	0.0	0.0	標準	■	■	・担当分野について必要な工程管理を行った。	
						加点	□	□	・発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。	
	取組姿勢、責任感の強さ	取組姿勢、責任感の強さ	配点	0.5	0.5	標準	■	■	・打合せ等に参加した。	
			得点率	0.0	0.0	加点	□	□	・打合せ等において、発言や提案が積極的になされた。	
			得点	0.0	0.0	標準	■	■	・担当分野の成果物の取りまとめを行った。	
						加点	□	□	・成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた。	
	説明力(プレゼンテーション力)、協調性	説明力(プレゼンテーション力)、協調性	配点	0.5	0.5	標準	■	■	・分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた。	
			得点率	0.0	0.0	加点	□	□	・説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。	
			得点	0.0	0.0	標準	■	■	・発注者の意図を理解する姿勢が見られた。	
						加点	□	□	・発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。	
小計			0.0	0.0						

考查項目	細別	評価の視点		機械	積算		項目	機械	積算		評価細目
業務の実施状況	業務履行中の説明資料【途中成果物】に関する評価	記載の程度	配点	2	2		標準	■	■		・途中成果物には審査できる最低限度の記載(書込み)があった。
			得点率	0.0	0.0		加点	□	□		・途中成果物には、十分な記載(書込み)があった。
			得点	0.0	0.0		標準	■	■		・途中成果物の内容が理解しうる表現であった。
							加点	□	□		・途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。
		途中成果物の内容	配点	2	2		標準	■	■		・工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった。
			得点率	0.0	0.0		加点	□	□		・ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった。又はほとんど無かった。
			得点	0.0	0.0		標準	■	■		・途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった。
							加点	□	□		・途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた。
	小計				0.0	0.0					
	調整及び説明、対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	配点	1	1		標準	■	■		・打合せごとに打合せ記録簿が作成された。
			得点率	0.0	0.0		加点	□	□		・打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された。
			得点	0.0	0.0		標準	■	■		・打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた。
							加点	□	□		・打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた。
		指示、協議事項への対応	配点	1	1		標準	■	■		・発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた。
			得点率	0.0	0.0		加点	□	□		・発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた。
			得点	0.0	0.0		標準	■	■		・発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった。
							加点	□	□		・発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった。
		設計提案等の説明(プレゼンテーション力)	配点	1			標準	■			・説明資料が準備されていた。
			得点率	0.0			加点	□			・説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった。
			得点	0.0			標準	■			・提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった。
							加点	□			・提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった。
	小計				0.0	0.0					
	与条件の理解、業務への反映【設計提案】	設計と条件の理解、円滑な業務遂行、技術的検討	配点	1.5	1.5		標準	■	■		・当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた。
			得点率	0.0	0.0		加点	□	□		・与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた。
得点			0.0	0.0		標準	■	■		・業務の各段階で必要な検討がなされていた。	
						加点	□	□		・検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった。	
仕様書、基準類の理解		配点	1.5	1.5		標準	■	■		・工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下「標準仕様書等」という)を概ね理解していた。	
		得点率	0.0	0.0		加点	□	□		・発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた。	
		得点	0.0	0.0		標準	■	■		・実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた。	
						加点	□	□		・実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた。	
施工に関する一般的な知識		配点	1	1		標準	■	■		・施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた。	
		得点率	0.0	0.0		加点	□	□		・施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた。	
		得点	0.0	0.0		標準	■	■		・材料、機器等に関する一般的な知識を有していた。	
						加点	□	□		・材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた。	
創意工夫、積極的な提案		配点	1.5			標準	■			・発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った。	
		得点率	0.0			加点	□			・成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた。	
		得点	0.0			標準	■			・業務の目的、内容に沿った提案がなされた。	
						加点	□			・提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した。	
専門的な知識、法令等の理解、特定行政庁等との調整		配点	1.5			標準	■			・設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた。	
		得点率	0.0			加点	□			・設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた。	
		得点	0.0			標準	■			・特定行政庁等の関係者と調整を行った。	
						加点	□			・特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った。	
小計				0.0	0.0						

考查項目	細別	評価の視点	配点	機械	積算	項目	機械	積算	評価細目	
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点	4	4	標準	■	■	・成果物には審査できる最低限の記載(書込み)があった。	
			得点率	0.0	0.0	加点	□	□	・成果物には、十分な記載(書込み)があった。	
			得点	0.0	0.0	標準	■	■	・成果物の内容が内容が理解しうる表現であった。	
						加点	□	□	・成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。	
		成果物の内容	配点	4			標準	■		・成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた。
			得点率	0.0			加点	□		・成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった。
			得点	0.0			標準	■		・成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた。
						加点	□			・成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた。
	小計			0.0	0.0					
	課題への対応	物理的条件、社会的条件	配点	2			標準	■		・敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。
			得点率	0.0			加点	□		・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
			得点	0.0			標準	■		・敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。
						加点	□			・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
		要望、コスト	配点	2			標準	■		・利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた。
			得点率	0.0			加点	□		・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
			得点	0.0			標準	■		・工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた。
						加点	□			・事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた。
小計			0.0							

建築委託考査項目別採点表(2)(建築設計)

委託番号:

業務種類:委託評定要領第2条第1項第八号

主任監督員1/2

考査項目	細別	評価の視点	配点	得点率	得点	項目	評価	評価細目	
業務の実施能力	業務実施体制	実施体制、自主管理	1	0.0	0.0	標準	■	・契約図書に基づき、実施体制を含む業務計画書等が期限までに提出された。	
						加点	□	・提出された実施体制は、業務を適切に遂行できるような構成及び人員配置となっていた。	
						標準	■	・業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた。	
						加点	□	・第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がなされていた。	
	小計			0.0					
	管理技術者の能力	管理技術者としての責務	2	0.00	0.00	標準	■	・業務の目的、内容及び業務の実施状況を把握していた。	
						加点	□	・業務の目的、内容及び業務の実施状況を踏まえ、適時に適切な業務実施の方針を提示した。	
						標準	■	・業務全体について、必要な工程管理を行った。	
						加点	□	・発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行えるような工程管理を行った。	
						標準	■	・打合せ等に参加し、状況を把握しつつ業務を統轄した。	
						加点	□	・打合せ時などで自ら発言・提案を行い、積極的に配下の担当者を統率するなど、積極的に業務を統轄した。	
						標準	■	・発注者に業務上、必要な説明を行った。	
						加点	□	・発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者として協調して成果を取りまとめた。	
	小計			0.00					
	担当技術者の能力	担当技術者としての責務	2	0.00	0.00	標準	■	・担当分野に関して、他の分野との調整を図った。	
加点						□	・担当分野に関して、他の分野との調整が適切に行われ、十分な成果が得られた。		
標準						■	・担当分野について、必要な工程管理を行った。		
加点						□	・発注者が十分な時間的余裕を持って実施状況の確認を行えるような工程管理を行った。		
標準						■	・打合せ等に参加し、状況を把握しつつ担当業務を行った。		
加点						□	・打合せなどで自ら発言・提案を行うなどして、積極的に業務を行った。		
標準						■	・発注者に業務上、必要な説明を行った。		
加点						□	・発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者として協調して成果を取りまとめた。		
小計			0.00						
業務の実施状況	業務履行中の説明資料(途中成果物)に関する資料	業務履行中の説明資料(途中成果物)に関する資料	4	0.0	0.0	標準	■	・途中成果物は、理解しうる表現で最低限の記載(書込み)があった。	
						加点	□	・途中成果物には十分な記載(書込み)があり、理解しやすいように表現が工夫された。	
						標準	■	・工程に影響を及ぼすような重大ミス(手戻り、差替え)は無く、業務目的に沿った内容であった。	
						加点	□	・ミスはほとんど無く、発注者の意図が十分反映された内容となっていた。	
	小計			0.0					
	調整及び説明、対応の迅速性	調整及び説明、対応の迅速性	2	0.0	0.0	標準	■	・打合せの結果や発注者からの指示・協議事項に関する対応がなされた。	
						加点	□	・打合せの結果や発注者からの指示・協議事項に関する対応が迅速に行われた。	
						標準	■	・打合せの結果や発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に沿ったものであった。	
						加点	□	・打合せの結果や発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に十分応えるものであった。	
	小計			0.0					
与条件の理解、業務への反映(設計提案)	設計と条件の理解、業務への反映(設計提案)	4	0.0	0.0	標準	■	・与条件や必要な項目についての検討がなされた。		
					加点	□	・検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった。		
					標準	■	・業務を行う上で必要となる基準や法令類や施工方法等に関する知識を有していた。		
					加点	□	・上記の知識が、設計内容に十分反映されていた。		
小計			0.0						

考查項目	細別	評価の視点	配点	得点率	得点	項目	評価	評価細目
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	4	0.0	0.0	標準	■	・成果物には、最低限の記載(書込み)があった。
						加点	□	・成果物には、十分な記載(書込み)があった。
						標準	■	・成果物の内容が理解しうる表現であった。
						加点	□	・成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。
		成果物の内容	4	0.0	0.0	標準	■	・成果物の内容は、妥当なコストで契約図書に示された所要性能を満たしていた。
						加点	□	・成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった。
						標準	■	・成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた。
						加点	□	・成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分に反映されていた。
	小計			0.0				
	課題への対応	物理的条件、社会的条件、要望、コスト	4	0.0	0.0	標準	■	・設計と条件、要望等に対する解決策に創意工夫が見られた。
						加点	□	・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
						標準	■	・工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた。
						加点	□	・事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた。
	小計			0.0				

考查項目	配点	得点	評価	評価細目
事故による減点	-3	0	□	1.口頭注意
	-5		□	2.文書注意
	-10		□	3.指名停止1ヶ月まで
	-15		□	4.指名停止1ヶ月を超える
契約不適合及び損害賠償による減点	-10	0	□	1.履行の追完若しくは代金減額又は損害賠償の実施
	-20		□	2.故意又は重大な過失による履行の追完若しくは代金減額又は損害賠償の実施
その他	-5(最大)	0	□	理由()

建築委託考査項目別採点表(3)(建築設計)

委託番号:

業務種類:委託評定要領第2条第1項第八号

検査員(建築)

考査項目	細別	評価の視点				項目			評価細目			
			総合	構造	積算	総合	構造	積算	総合	構造	積算	
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点	4	4	4	標準	■	■	■	・成果物には審査できる最低限の記載(書込み)があった。	
			得点率	0.0	0.0	0.0	加点	□	□	□	・成果物には、十分な記載(書込み)があった。	
			得点	0.0	0.0	0.0	標準	■	■	■	・成果物の内容が内容が理解しうる表現であった。	
							加点	□	□	□	・成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。	
		成果物の内容	配点	4	4		標準	■	■		・成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた。	
			得点率	0.0	0.0		加点	□	□		・成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった。	
			得点	0.0	0.0		標準	■	■		・成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた。	
							加点	□	□		・成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた。	
	資料等の整理、指示、協議事項への対応	配点	4	4	4	標準	■	■	■	・打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた。		
		得点率	0.0	0.0	0.0	加点	□	□	□	・打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた。		
		得点	0.0	0.0	0.0	標準	■	■	■	・発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた。		
						加点	□	□	□	・発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった。		
	小計			0.0	0.0	0.0	0.0					
	課題への対応	物理的条件、社会的条件	配点	2	2		標準	■	■		・敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決方策に創意工夫が見られた。	
			得点率	0.0	0.0		加点	□	□		・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。	
			得点	0.0	0.0		標準	■	■		・敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決方策に創意工夫が見られた。	
						加点	□	□		・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。		
要望、コスト		配点	2	2		標準	■	■		・利用者の要望に対する解決方策に創意工夫が見られた。		
		得点率	0.0	0.0		加点	□	□		・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。		
		得点	0.0	0.0		標準	■	■		・工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた。		
						加点	□	□		・事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた。		
小計			0.0	0.0	0.0							

建築委託審査項目別採点表(2)(建築設計)

委託番号:

業務種類:委託評定要領第2条第1項第八号

検査員(電気)

審査項目	細別	評価の視点	電気		積算		項目		電気	積算	評価細目	
			配点	得点率	得点	標準	加点	標準				加点
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点	4	4	標準	■	■			・成果物には審査できる最低限の記載(書込み)があった。	
			得点率	0.0	0.0	加点	□	□			・成果物には、十分な記載(書込み)があった。	
			得点	0.0	0.0	標準	■	■			・成果物の内容が内容が理解しうる表現であった。	
						加点	□	□			・成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。	
		成果物の内容	配点	4			標準	■				・成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた。
			得点率	0.0			加点	□				・成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった。
			得点	0.0			標準	■				・成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた。
						加点	□					・成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた。
	資料等の整理、指示、協議事項への対応	配点	4	4		標準	■	■			・打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた。	
		得点率	0.0	0.0		加点	□	□			・打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた。	
		得点	0.0	0.0		標準	■	■			・発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた。	
					加点	□	□				・発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった。	
	小計			0.0	0.0	0.0						
	課題への対応	物理的条件、社会的条件	配点	2			標準	■				・敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決方策に創意工夫が見られた。
			得点率	0.0			加点	□				・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
			得点	0.0			標準	■				・敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決方策に創意工夫が見られた。
						加点	□					・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
		要望、コスト	配点	2			標準	■				・利用者の要望に対する解決方策に創意工夫が見られた。
			得点率	0.0			加点	□				・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
			得点	0.0			標準	■				・工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた。
					加点	□					・事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた。	
小計			0.0	0.0								

建築委託成績採点表(建築設計)

		委託番号														
業務種類:委託評定要領第2条第1項第八号		委託業務名														
審査項目	細別	評価の視点	創意工夫の余地	①専任監督員										②主任監督員	加減点数の評価項目別内訳	
				専任・主任監督員の各分野評定点の合計比率												
				0.60												0.40
				各分野比率												
		配点		①-1建築		①-2電気		①-3機械								
		配点		総合	構造	積算	電気	積算	機械	積算						
				0.420	0.120	0.060	0.180	0.020	0.180	0.020						
業務の実施能力 (体制評価)	業務実施体制	1	実施体制、自主管理	1	・	・	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1	
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	2	業務の全体把握	0.5	・	・	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2	
			工程管理	0.5	・	・	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
			取組姿勢、責任感の強さ	0.5	・	・	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
			説明力(プレゼンテーション力)、協調性	0.5	・	・	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
	担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	2	他分野との調整	0.5	・	・	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2	
			工程管理	0.5	・	・	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
			取組姿勢、責任感の強さ	0.5	・	・	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
説明力(プレゼンテーション力)、協調性			0.5	・	・	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				
業務の実施状況 (プロセス評価)	業務履行中の説明資料【途中成果物】に関する評価	4	記載の程度	2	・	・	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4		
			途中成果物の内容	2	・	・	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0.00	
	調整及び説明、対応の迅速性	2	打合せ内容の理解、記録	1	・	・	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2		
			指示、協議事項への対応	1	・	・	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0.00	
	与条件の理解、業務への反映【設計提案】	4	設計提案等の説明(プレゼンテーション力)	1	・	・	0.00	0.00		0.00		0.00		0.00	4	
			設計と条件の理解、円滑な業務進行、技術的検討	1.5	・	・	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
			仕様書、基準類の理解	1.5	・	・	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
			施工に関する一般的な知識	1	・	・	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
創意工夫、積極的な提案	3	創意工夫、積極的な提案	1.5	・		0.00	0.00		0.00		0.00		0.00	3		
		専門的な知識、法令等の理解、特定行政庁との調整	1.5	・		0.00	0.00		0.00		0.00					
業務目的の達成度 (結果評価)	業務目的の達成度	8	記載の程度	4	・	・	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8		
			成果物の内容	4	・	・	0.00	0.00		0.00		0.00				
	課題への対応	4	物理的条件、社会的条件	2	・		0.00	0.00		0.00		0.00	0.00	4		
			要望、コスト	2	・		0.00	0.00		0.00						
監督員評定点の計算	各分野得点			①			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
	各分野配点			②			9.01	2.42	0.68	3.81	0.23	3.81	0.23	10.80		
	主任監督員評定点、総合評定点、各分野評定点(65+35×①÷②)			③			65.00	65.00	65.00	65.00	65.00	65.00	65.00	65.00		
	監督員得点(Σ①)			④			0.0									
	監督員配点(Σ②)			⑤			31.0									
	監督員評定点(65+35×④÷⑤)			⑥			65.0									

審査項目	細別	評価の視点	創意工夫の余地	③検査員								加減点数の評価項目別内訳		
				各分野比率										
				③-1建築		③-2電気		③-3機械						
				総合	構造	積算	電気	積算	機械	積算				
		配点		0.420	0.120	0.060	0.180	0.020	0.180	0.020				
業務目的の達成度 (結果評価)	業務目的の達成度	12	記載の程度	4	・	・	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	12	
			成果物の内容	4	・	・	0.00	0.00		0.00		0.00		
			資料等の整理、指示、協議事項への対応	4	・	・	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	課題への対応	4	物理的条件、社会的条件	2	・		0.00	0.00		0.00		0.00	4	
			要望、コスト	2	・		0.00	0.00		0.00				
検査員評定点の計算	各分野得点			⑦			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
	各分野配点			⑧			7.20	1.92	0.48	3.04	0.16	3.04	0.16	
	各分野評定点(65+35×⑦÷⑧)			⑨			65.00	65.00	65.00	65.00	65.00	65.00	65.00	
	検査員得点(Σ⑦)			⑩			0.0							
	検査員配点(Σ⑧)			⑪			16.0							
	検査員評定点(65+35×⑩÷⑪)			⑫			65.0							

所見		
専任監督員	主任監督員	検査員

考査項目	細別	評価の視点	配点、得点率、得点			評価			評価細目			
			評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率=1) 1⇒「やや劣」(得点率=0.5) 2⇒「標準」(得点率=0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)			項目	総合	構造		積算		
			総合	構造	積算							
業務の実施能力	業務実施体制	実施体制、自主管理	配点	1	1	1	(標準)	■	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた。 ・配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行できる能力・人員数が確保されていた。 ・業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた。 ・第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた。 	
			得点率	0	0	0	(加点)	□	□	□		
		得点	0	0	0	(標準)	■	■	■			
						(加点)	□	□	□			
	管理技術者の能力(業務全体に関する評価)	業務の全体把握	配点	0.5	0.5	0.5	(標準)	■	■	■		<ul style="list-style-type: none"> ・業務の目的及び内容を把握していた。 ・業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した。 ・業務の実施状況を把握していた。 ・業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した。
			得点率	0	0	0	(加点)	□	□	□		
			得点	0	0	0	(標準)	■	■	■		
							(加点)	□	□	□		
		工程管理	配点	0.5	0.5	0.5	(標準)	■	■	■		
			得点率	0	0	0	(加点)	□	□	□		
			得点	0	0	0	(標準)	■	■	■		
							(加点)	□	□	□		
		取組姿勢、責任感の強さ	配点	0.5	0.5	0.5	(標準)	■	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・打合せ等に参加した。 ・打合せ時の発言や提案が積極的になされた。 ・業務を統轄した。 ・強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した。 	
			得点率	0	0	0	(加点)	□	□	□		
			得点	0	0	0	(標準)	■	■	■		
							(加点)	□	□	□		
	説明力(プレゼンテーション力)、協調性	配点	0.5	0.5	0.5	(標準)	■	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の実施方針等に対する説明がなされた。 ・説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。 ・発注者の意図を理解する姿勢が見られた。 ・発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。 		
		得点率	0	0	0	(加点)	□	□	□			
		得点	0	0	0	(標準)	■	■	■			
						(加点)	□	□	□			
担当技術者の能力(担当分野に関する評価)	他分野との調整	配点	0.5	0.5	0.5	(標準)	■	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・担当分野に関して、他の分野との調整を図った。 ・他の分野との調整は、速やかに行われた。 ・他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた。 ・他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた。 		
			得点率	0	0	0	(加点)	□	□		□	
			得点	0	0	0	(標準)	■	■		■	
							(加点)	□	□		□	
	工程管理	配点	0.5	0.5	0.5	(標準)	■	■	■			
			得点率	0	0	0	(加点)	□	□	□		
			得点	0	0	0	(標準)	■	■	■		
							(加点)	□	□	□		
	取組姿勢、責任感の強さ	配点	0.5	0.5	0.5	(標準)	■	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・打合せ等に参加した。 ・打合せ等において、発言や提案が積極的になされた。 ・担当分野の成果物の取りまとめを行った。 ・成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた。 		
			得点率	0	0	0	(加点)	□	□		□	
			得点	0	0	0	(標準)	■	■		■	
							(加点)	□	□		□	
	説明力(プレゼンテーション力)、協調性	配点	0.5	0.5	0.5	(標準)	■	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた。 ・説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。 ・発注者の意図を理解する姿勢が見られた。 ・発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。 		
			得点率	0	0	0	(加点)	□	□		□	
			得点	0	0	0	(標準)	■	■		■	
							(加点)	□	□		□	
	小計			配点	5	5	5					
				得点	0	0	0					

(8) 建築設計

建築委託審査別運用表

専任監督員(建築)2/3

審査項目	細別	評価の視点				項目	総合	構造	積算	評価細目			
			総合	構造	積算					総合	構造	積算	
業務の実施状況	業務履行中の説明資料【途中成果物】に関する評価	記載の程度	配点	2	2	2	(標準)	■	■	■	・途中成果物には審査できる最低限度の記載(書込み)があった。		
			得点率	0	0	0	(加)	□	□	□	・途中成果物には、十分な記載(書込み)があった。		
			得点	0	0	0	(標準)	■	■	■	・途中成果物の内容が理解しうる表現であった。		
							(加)	□	□	□	・途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。		
		途中成果物の内容	配点	2	2	2	(標準)	■	■	■	・工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった。		
			得点率	0	0	0	(加)	□	□	□	・ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった。又はほとんど無かった。		
			得点	0	0	0	(標準)	■	■	■	・途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった。		
							(加)	□	□	□	・途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた。		
	調整及び説明、対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	配点	1	1	1	(標準)	■	■	■	・打合せごとに打合せ記録簿が作成された。		
			得点率	0	0	0	(加)	□	□	□	・打合せ記録簿は、迅速かつ確に作成された。		
			得点	0	0	0	(標準)	■	■	■	・打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた。		
							(加)	□	□	□	・打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた。		
		指示、協議事項への対応	配点	1	1	1	(標準)	■	■	■	・発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた。		
			得点率	0	0	0	(加)	□	□	□	・発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた。		
			得点	0	0	0	(標準)	■	■	■	・発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった。		
							(加)	□	□	□	・発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった。		
		設計提案等の説明(プレゼンテーション力)	配点	1	1	-	(標準)	■	■	-	・説明資料が準備されていた。		
			得点率	0	0	-	(加)	□	□	-	・説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった。		
			得点	0	0	-	(標準)	■	■	-	・提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった。		
							(加)	□	□	-	・提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった。		
与条件の理解、業務への反映【設計提案】	設計と条件の理解、円滑な業務遂行、技術的検討	配点	1.5	1.5	1.5	(標準)	■	■	■	・当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた。			
		得点率	0	0	0	(加)	□	□	□	・与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた。			
		得点	0	0	0	(標準)	■	■	■	・業務の各段階で必要な検討がなされていた。			
						(加)	□	□	□	・検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に定めるものであった。			
	仕様書、基準類の理解	配点	1.5	1.5	1.5	(標準)	■	■	■	・工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下「標準仕様書等」という)を概ね理解していた。			
		得点率	0	0	0	(加)	□	□	□	・発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた。			
		得点	0	0	0	(標準)	■	■	■	・実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた。			
						(加)	□	□	□	・実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた。			
	施工に関する一般的な知識	配点	1	1	1	(標準)	■	■	■	・施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた。			
		得点率	0	0	0	(加)	□	□	□	・施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた。			
		得点	0	0	0	(標準)	■	■	■	・材料、機器等に関する一般的な知識を有していた。			
						(加)	□	□	□	・材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた。			
創意工夫、積極的な提案	配点	1.5	1.5	-	(標準)	■	■	-	・発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った。				
	得点率	0	0	-	(加)	□	□	-	・成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた。				
	得点	0	0	-	(標準)	■	■	-	・業務の目的、内容に沿った提案がなされた。				
					(加)	□	□	-	・提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した。				
専門的な知識、法令等の理解、特定行政庁等との調整	配点	1.5	1.5	-	(標準)	■	■	-	・設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた。				
	得点率	0	0	-	(加)	□	□	-	・設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた。				
	得点	0	0	-	(標準)	■	■	-	・特定行政庁等との関係者と調整を行った。				
					(加)	□	□	-	・特定行政庁等との関係者との調整を円滑かつ適切に行った。				
小計		配点	14	14	10								
		得点	0	0	0								

建築委託審査別運用表

(8) 建築設計

専任監督員(建築)3/3

審査項目	細別	評価の視点				項目	総合	構造	積算	評価細目
			総合	構造	積算					
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点	4	4	4	(標準) ■	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・成果物には審査できる最低限の記載(書込み)があった。 ・成果物には、十分な記載(書込み)があった。 ・成果物の内容が内容が理解しうる表現であった。 ・成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。
			得点率	0	0	0	(加点点) □	□	□	
			得点	0	0	0	(標準) ■	■	■	
							(加点点) □	□	□	
		途中成果物の内容	配点	4	4	-	(標準) ■	■	-	<ul style="list-style-type: none"> ・成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた。 ・成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった。 ・成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた。 ・成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた。
			得点率	0	0	-	(加点点) □	□	-	
			得点	0	0	-	(標準) ■	■	-	
							(加点点) □	□	-	
	課題への対応	物理的条件、社会的条件	配点	2	2	-	(標準) ■	■	-	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。 ・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ・敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。 ・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
			得点率	0	0	-	(加点点) □	□	-	
			得点	0	0	-	(標準) ■	■	-	
							(加点点) □	□	-	
		要望、コスト	配点	2	2	-	(標準) ■	■	-	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた。 ・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ・工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた。 ・事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた。
			得点率	0	0	-	(加点点) □	□	-	
			得点	0	0	-	(標準) ■	■	-	
							(加点点) □	□	-	
小計	配点	12	12	4						
	得点	0	0	0						
合計	配点	31	31	19						
	得点	0	0	0						
評定点		0	0	0						

考査項目	細別	評価の視点	配点、得点率、得点			評価			評価細目		
			評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率=1) 1⇒「やや劣」(得点率=0.5) 2⇒「標準」(得点率=0) 3⇒「やや優」(得点率=0.5) 4⇒「優」(得点率=1)			項目	電気	積算			
			電気	積算							
業務の実施能力	業務実施体制	実施体制、自主管理	配点	1	1	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた。 ・配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行できる能力・人員数が確保されていた。 ・業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた。 ・第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた。 		
			得点率	0	0	(加点)	□	□			
			得点	0	0	(標準)	■	■			
						(加点)	□	□			
	業務の実施能力	管理技術者の能力(業務全体に関する評価)	業務の全体把握	配点	0.5	0.5	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の目的及び内容を把握していた。 ・業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した。 ・業務の実施状況を把握していた。 ・業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した。 	
				得点率	0	0	(加点)	□	□		
				得点	0	0	(標準)	■	■		
							(加点)	□	□		
			工程管理	配点	0.5	0.5	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。 ・当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった。 ・必要な工程管理を行った。 ・発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。 	
				得点率	0	0	(加点)	□	□		
				得点	0	0	(標準)	■	■		
							(加点)	□	□		
			取組姿勢、責任感の強さ	配点	0.5	0.5	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・打合せ等に参加した。 ・打合せ時の発言や提案が積極的になされた。 ・業務を統轄した。 ・強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した。 	
				得点率	0	0	(加点)	□	□		
				得点	0	0	(標準)	■	■		
							(加点)	□	□		
		説明力(プレゼンテーション力)、協調性	配点	0.5	0.5	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の実施方針等に対する説明がなされた。 ・説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。 ・発注者の意図を理解する姿勢が見られた。 ・発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。 		
			得点率	0	0	(加点)	□	□			
			得点	0	0	(標準)	■	■			
						(加点)	□	□			
		業務の実施能力	担当技術者の能力(担当分野に関する評価)	他分野との調整	配点	0.5	0.5	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・担当分野に関して、他の分野との調整を図った。 ・他の分野との調整は、速やかに行われた。 ・他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた。 ・他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた。
					得点率	0	0	(加点)	□	□	
					得点	0	0	(標準)	■	■	
								(加点)	□	□	
工程管理				配点	0.5	0.5	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。 ・当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった。 ・担当分野について必要な工程管理を行った。 ・発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。 	
				得点率	0	0	(加点)	□	□		
				得点	0	0	(標準)	■	■		
							(加点)	□	□		
取組姿勢、責任感の強さ	配点			0.5	0.5	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・打合せ等に参加した。 ・打合せ等において、発言や提案が積極的になされた。 ・担当分野の成果物の取りまとめを行った。 ・成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた。 		
	得点率			0	0	(加点)	□	□			
	得点			0	0	(標準)	■	■			
						(加点)	□	□			
説明力(プレゼンテーション力)、協調性	配点		0.5	0.5	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた。 ・説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。 ・発注者の意図を理解する姿勢が見られた。 ・発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。 			
	得点率		0	0	(加点)	□	□				
	得点		0	0	(標準)	■	■				
					(加点)	□	□				
小計			配点	5	5						
			得点	0	0						

(8) 建築設計

建築委託審査別運用表

専任監督員(電気)2/3

審査項目	細別	評価の視点				項目	電気	積算		評価細目
			配点	電気	積算					
業務の実施状況	業務履行中の説明資料【途中成果物】に関する評価	記載の程度	配点	2	2	(標準)	■	■		・途中成果物には審査できる最低限度の記載(書込み)があった。
			得点率	0	0	(加)	□	□		・途中成果物には、十分な記載(書込み)があった。
			得点	0	0	(標準)	■	■		・途中成果物の内容が理解しうる表現であった。
						(加)	□	□		・途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。
		途中成果物の内容	配点	2	2	(標準)	■	■		・工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった。
			得点率	0	0	(加)	□	□		・ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった。又はほとんど無かった。
			得点	0	0	(標準)	■	■		・途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった。
						(加)	□	□		・途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた。
	調整及び説明、対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	配点	1	1	(標準)	■	■		・打合せごとに打合せ記録簿が作成された。
			得点率	0	0	(加)	□	□		・打合せ記録簿は、迅速かつ確に作成された。
			得点	0	0	(標準)	■	■		・打合せ後に対応(追加資料送付、進捗状況連絡等)が図られた。
						(加)	□	□		・打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた。
		指示、協議事項への対応	配点	1	1	(標準)	■	■		・発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた。
			得点率	0	0	(加)	□	□		・発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた。
			得点	0	0	(標準)	■	■		・発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった。
						(加)	□	□		・発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった。
		設計提案等の説明(プレゼンテーション力)	配点	1	-	(標準)	■	-		・説明資料が準備されていた。
			得点率	0	-	(加)	□	-		・説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった。
			得点	0	-	(標準)	■	-		・提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった。
						(加)	□	-		・提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった。
与条件の理解、業務への反映【設計提案】	設計と条件の理解、円滑な業務遂行、技術的検討	配点	1.5	1.5	(標準)	■	■		・当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた。	
		得点率	0	0	(加)	□	□		・与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた。	
		得点	0	0	(標準)	■	■		・業務の各段階で必要な検討がなされていた。	
					(加)	□	□		・検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に定めるものであった。	
	仕様書、基準類の理解	配点	1.5	1.5	(標準)	■	■		・工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下「標準仕様書等」という)を概ね理解していた。	
		得点率	0	0	(加)	□	□		・発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた。	
		得点	0	0	(標準)	■	■		・実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた。	
					(加)	□	□		・実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた。	
	施工に関する一般的な知識	配点	1	1	(標準)	■	■		・施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた。	
		得点率	0	0	(加)	□	□		・施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた。	
		得点	0	0	(標準)	■	■		・材料、機器等に関する一般的な知識を有していた。	
					(加)	□	□		・材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた。	
創意工夫、積極的な提案	配点	1.5	-	(標準)	■	-		・発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った。		
	得点率	0	-	(加)	□	-		・成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた。		
	得点	0	-	(標準)	■	-		・業務の目的、内容に沿った提案がなされた。		
				(加)	□	-		・提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した。		
専門的な知識、法令等の理解、特定行政庁等との調整	配点	1.5	-	(標準)	■	-		・設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた。		
	得点率	0	-	(加)	□	-		・設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた。		
	得点	0	-	(標準)	■	-		・特定行政庁等の関係者と調整を行った。		
				(加)	□	-		・特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った。		
小計		配点	14	10						
		得点	0	0						

建築委託審査別運用表

(8) 建築設計

専任監督員(電気)3/3

審査項目	細別	評価の視点	電気		積算	項目	電気	積算	評価細目
			配点	得点					
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点	4	4	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・成果物には審査できる最低限の記載(書込み)があった。 ・成果物には、十分な記載(書込み)があった。 ・成果物の内容が内容が理解しうる表現であった。 ・成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。
			得点率	0	0	(加)	□	□	
			得点	0	0	(標準)	■	■	
						(加)	□	□	
		途中成果物の内容	配点	4	-	(標準)	■	-	<ul style="list-style-type: none"> ・成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた。 ・成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった。 ・成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた。 ・成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた。
			得点率	0	-	(加)	□	-	
			得点	0	-	(標準)	■	-	
						(加)	□	-	
	課題への対応	物理的条件、社会的条件	配点	2	-	(標準)	■	-	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。 ・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ・敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。 ・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
			得点率	0	-	(加)	□	-	
			得点	0	-	(標準)	■	-	
						(加)	□	-	
		要望、コスト	配点	2	-	(標準)	■	-	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた。 ・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ・工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた。 ・事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた。
			得点率	0	-	(加)	□	-	
得点			0	-	(標準)	■	-		
					(加)	□	-		
小計	配点	12	4						
	得点	0	0						
合計	配点	31	19						
	得点	0	0						
評定点			0	0					

考査項目	細別	評価の視点	配点、得点率、得点			評価			評価細目		
			評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率=1) 1⇒「やや劣」(得点率=0.5) 2⇒「標準」(得点率=0) 3⇒「やや優」(得点率=0.5) 4⇒「優」(得点率=1)			項目	機械	積算			
			機械	積算							
業務の実施能力	業務実施体制	実施体制、自主管理	配点	1	1	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた。 ・配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行できる能力・人員数が確保されていた。 ・業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた。 ・第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた。 		
			得点率	0	0	(加点)	□	□			
			得点	0	0	(標準)	■	■			
						(加点)	□	□			
	業務の実施能力	管理技術者の能力(業務全体に関する評価)	業務の全体把握	配点	0.5	0.5	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の目的及び内容を把握していた。 ・業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した。 ・業務の実施状況を把握していた。 ・業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した。 	
				得点率	0	0	(加点)	□	□		
				得点	0	0	(標準)	■	■		
							(加点)	□	□		
			工程管理	配点	0.5	0.5	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。 ・当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった。 ・必要な工程管理を行った。 ・発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。 	
				得点率	0	0	(加点)	□	□		
				得点	0	0	(標準)	■	■		
							(加点)	□	□		
			取組姿勢、責任感の強さ	配点	0.5	0.5	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・打合せ等に参加した。 ・打合せ時の発言や提案が積極的になされた。 ・業務を統轄した。 ・強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した。 	
				得点率	0	0	(加点)	□	□		
				得点	0	0	(標準)	■	■		
							(加点)	□	□		
		説明力(プレゼンテーション力)、協調性	配点	0.5	0.5	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の実施方針等に対する説明がなされた。 ・説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。 ・発注者の意図を理解する姿勢が見られた。 ・発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。 		
			得点率	0	0	(加点)	□	□			
			得点	0	0	(標準)	■	■			
						(加点)	□	□			
		業務の実施能力	担当技術者の能力(担当分野に関する評価)	他分野との調整	配点	0.5	0.5	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・担当分野に関して、他の分野との調整を図った。 ・他の分野との調整は、速やかに行われた。 ・他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた。 ・他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた。
					得点率	0	0	(加点)	□	□	
					得点	0	0	(標準)	■	■	
								(加点)	□	□	
工程管理				配点	0.5	0.5	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。 ・当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった。 ・担当分野について必要な工程管理を行った。 ・発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。 	
				得点率	0	0	(加点)	□	□		
				得点	0	0	(標準)	■	■		
							(加点)	□	□		
取組姿勢、責任感の強さ	配点			0.5	0.5	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・打合せ等に参加した。 ・打合せ等において、発言や提案が積極的になされた。 ・担当分野の成果物の取りまとめを行った。 ・成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた。 		
	得点率			0	0	(加点)	□	□			
	得点			0	0	(標準)	■	■			
						(加点)	□	□			
説明力(プレゼンテーション力)、協調性	配点		0.5	0.5	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた。 ・説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。 ・発注者の意図を理解する姿勢が見られた。 ・発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。 			
	得点率		0	0	(加点)	□	□				
	得点		0	0	(標準)	■	■				
					(加点)	□	□				
小計				配点	5	5					
				得点	0	0					

考査項目	細別	評価の視点	機械		積算	項目	機械	積算		評価細目
			配点	得点						
業務の実施状況	業務履行中の説明資料【途中成果物】に関する評価	記載の程度	配点	2	2	(標準)	■	■		・途中成果物には審査できる最低限度の記載(書込み)があった。
			得点率	0	0	(加)	□	□		・途中成果物には、十分な記載(書込み)があった。
			得点	0	0	(標準)	■	■		・途中成果物の内容が理解しうる表現であった。
						(加)	□	□		・途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。
		途中成果物の内容	配点	2	2	(標準)	■	■		・工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった。
			得点率	0	0	(加)	□	□		・ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった。又はほとんど無かった。
			得点	0	0	(標準)	■	■		・途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった。
						(加)	□	□		・途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた。
	調整及び説明、対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	配点	1	1	(標準)	■	■		・打合せごとに打合せ記録簿が作成された。
			得点率	0	0	(加)	□	□		・打合せ記録簿は、迅速かつ確に作成された。
			得点	0	0	(標準)	■	■		・打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた。
						(加)	□	□		・打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた。
		指示、協議事項への対応	配点	1	1	(標準)	■	■		・発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた。
			得点率	0	0	(加)	□	□		・発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた。
			得点	0	0	(標準)	■	■		・発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった。
						(加)	□	□		・発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった。
	設計提案等の説明(プレゼンテーション力)	配点	1	-	(標準)	■	-		・説明資料が準備されていた。	
		得点率	0	-	(加)	□	-		・説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった。	
		得点	0	-	(標準)	■	-		・提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった。	
					(加)	□	-		・提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった。	
与条件の理解、業務への反映【設計提案】	設計と条件の理解、円滑な業務遂行、技術的検討	配点	1.5	1.5	(標準)	■	■		・当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた。	
			得点率	0	0	(加)	□	□		・与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた。
			得点	0	0	(標準)	■	■		・業務の各段階で必要な検討がなされていた。
						(加)	□	□		・検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった。
		仕様書、基準類の理解	配点	1.5	1.5	(標準)	■	■		・工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下「標準仕様書等」という)を概ね理解していた。
			得点率	0	0	(加)	□	□		・発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた。
			得点	0	0	(標準)	■	■		・実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた。
						(加)	□	□		・実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた。
	施工に関する一般的な知識	配点	1	1	(標準)	■	■		・施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた。	
		得点率	0	0	(加)	□	□		・施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた。	
		得点	0	0	(標準)	■	■		・材料、機器等に関する一般的な知識を有していた。	
					(加)	□	□		・材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた。	
	創意工夫、積極的な提案	配点	1.5	-	(標準)	■	-		・発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った。	
		得点率	0	-	(加)	□	-		・成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた。	
		得点	0	-	(標準)	■	-		・業務の目的、内容に沿った提案がなされた。	
					(加)	□	-		・提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した。	
	専門的な知識、法令等の理解、特定行政庁等との調整	配点	1.5	-	(標準)	■	-		・設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた。	
		得点率	0	-	(加)	□	-		・設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた。	
		得点	0	-	(標準)	■	-		・特定行政庁等の関係者と調整を行った。	
					(加)	□	-		・特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った。	
小計		配点	14	10						
		得点	0	0						

建築委託審査別運用表

(8) 建築設計

専任監督員(機械)3/3

審査項目	細別	評価の視点	機械		積算	項目	機械	積算	評価細目
			配点	得点					
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点	4	4	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・成果物には審査できる最低限の記載(書込み)があった。 ・成果物には、十分な記載(書込み)があった。 ・成果物の内容が内容が理解しうる表現であった。 ・成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。
			得点率	0	0	(加)	□	□	
			得点	0	0	(標準)	■	■	
						(加)	□	□	
		途中成果物の内容	配点	4	-	(標準)	■	-	<ul style="list-style-type: none"> ・成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた。 ・成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった。 ・成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた。 ・成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた。
			得点率	0	-	(加)	□	-	
			得点	0	-	(標準)	■	-	
						(加)	□	-	
	課題への対応	物理的条件、社会的条件	配点	2	-	(標準)	■	-	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。 ・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ・敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。 ・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
			得点率	0	-	(加)	□	-	
			得点	0	-	(標準)	■	-	
						(加)	□	-	
		要望、コスト	配点	2	-	(標準)	■	-	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた。 ・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ・工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた。 ・事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた。
			得点率	0	-	(加)	□	-	
			得点	0	-	(標準)	■	-	
						(加)	□	-	
小計		配点	12	4					
		得点	0	0					
合計		配点	31	19					
		得点	0	0					
評定点			0	0					

建築委託考査別運用表

(8) 建築設計

主任監督員1/2

考査項目	細別	評価の視点	配点	得点率					得点	評価	評価細目
				優	やや	標準	やや	劣			
				1.0	0.5	0.0	-0.5	-1.0			
業務の実施能力	業務実施体制	実施体制、自主管理	1	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加点) □ (標準) ■ (加点) □	・契約図書に基づき、実施体制を含む業務計画書等が期限までに提出された。 ・提出された実施体制は、業務を適切に遂行できるような構成及び人員配置となっていた。 ・業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた。 ・第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がなされていた。
	管理技術者の能力	管理技術者としての責務	2	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.75) 2⇒「やや劣」(得点率-0.5) 3⇒「やや劣」(得点率-0.25) 4⇒「標準」(得点率±0) 5⇒「やや優」(得点率0.25) 6⇒「やや優」(得点率0.5) 7⇒「やや優」(得点率0.75) 8⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加点) □ (標準) ■ (加点) □ (標準) ■ (加点) □ (標準) ■ (加点) □	・業務の目的、内容及び業務の実施状況を把握していた。 ・業務の目的、内容及び業務の実施状況を踏まえ、適時に適切な業務実施の方針を提示した。 ・業務全体について、必要な工程管理を行った。 ・発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行えるような工程管理を行った。 ・打合せ等に参加し、状況を把握しつつ業務を統轄した。 ・打合せ時などで自ら発言・提案を行い、積極的に配下の担当者を統率するなど、積極的に業務を統轄した。 ・発注者に業務上、必要な説明を行った。 ・発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者として協調して成果を取りまとめた。
	担当技術者の能力	担当技術者としての責務	2	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.75) 2⇒「やや劣」(得点率-0.5) 3⇒「やや劣」(得点率-0.25) 4⇒「標準」(得点率±0) 5⇒「やや優」(得点率0.25) 6⇒「やや優」(得点率0.5) 7⇒「やや優」(得点率0.75) 8⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加点) □ (標準) ■ (加点) □ (標準) ■ (加点) □ (標準) ■ (加点) □	・担当分野に関して、他の分野との調整を図った。 ・担当分野に関して、他の分野との調整が適切に行われ、十分な成果が得られた。 ・担当分野について、必要な工程管理を行った。 ・発注者が十分な時間的余裕を持って実施状況の確認を行えるような工程管理を行った。 ・打合せ等に参加し、状況を把握しつつ担当業務を行った。 ・打合せなどで自ら発言・提案を行うなどして、積極的に業務を行った。 ・発注者に業務上、必要な説明を行った。 ・発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者と協調して成果を取りまとめた。
	小計				0 / ±100		0				
業務の実施状況	務履行中の説明資料(途中成果物)に関する評価	業務履行中の説明資料(途中成果物)に関する評価	4	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加点) □ (標準) ■ (加点) □	・途中成果物は、理解しりうる表現で最低限の記載(書込み)があった。 ・途中成果物には十分な記載(書込み)があり、理解しやすいように表現が工夫された。 ・工程に影響を及ぼすような重大ミス(手戻り、差替え)は無く、業務目的に沿った内容であった。 ・ミスはほとんど無く、発注者の意図が十分反映された内容となっていた。
	調整及び説明、対応の迅速性	調整及び説明、対応の迅速性	2	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加点) □ (標準) ■ (加点) □	・打合せの結果や発注者からの指示・協議事項に関する対応がなされた。 ・打合せの結果や発注者からの指示・協議事項に関する対応が迅速に行われた。 ・打合せの結果や発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に沿ったものであった。 ・打合せの結果や発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に十分応えるものであった。
	与条件の理解、業務への反映(設計提案)	設計と条件の理解、業務への反映(設計提案)	4	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加点) □ (標準) ■ (加点) □	・与条件や必要な項目についての検討がなされた。 ・検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に定めるものであった。 ・業務を行う上で必要となる基準や法令類や施工方法等に関する知識を有していた。 ・上記の知識が、設計内容に十分反映されていた。
	小計				0 / ±100		0				

建築委託考査別運用表

(8) 建築設計

主任監督員2/2

考査項目	細別	評価の視点	配点	得点率					得点	評価	評価細目
				優 1.0	やや 0.5	標準 0.0	やや -0.5	劣 -1.0			
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	4	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □	・成果物には、最低限の記載(書込み)があった。 ・成果物には、十分な記載(書込み)があった。 ・成果物の内容が理解しうる表現であった。 ・成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。
		成果物の内容	4	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □	・成果物の内容は、妥当なコストで契約図書に示された所要性能を満たしていた。 ・成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった。 ・成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた。 ・成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分に反映されていた。
	課題への対応	4	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □	・設計と条件、要望等に対する解決策に創意工夫が見られた。 ・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ・工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた。 ・事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた。	
	小計			0 / ±100					0		
合計				0 / ±100					0		
評定点				0 / ×35 + 65 =					65		

考査項目	減点	減点計	評価	評価細目
事故等による減点	-3	0	□	1.口頭注意
	-5		□	2.文書注意
	-10		□	3.指名停止1ヶ月まで
	-15		□	4.指名停止1ヶ月を超える
契約不適合及び損害賠償による減点	-10	0	□	1.履行の追完若しくは代金減額又は損害賠償の実施
	-20		□	2.故意又は重大な過失による履行の追完若しくは代金減額又は損害賠償の実施
その他	-5(最大)	0	□	・理由:() 例。(業務実施上の過失の評価例) ・プロポーザル方式又は総合評価落札方式において契約図書に反映された技術提案の実施が不十分であった。 ・主任監督員の再三の指示にもかかわらず、改善されなかった。

建築委託考査別運用表

(8) 建築設計

検査員(建築)1/1

考査項目	細別	評価の視点	配点、得点率、得点			評価			評価細目		
			評価細目のチェック数 0→「劣」(得点率-1) 1→「やや劣」(得点率-0.5) 2→「標準」(得点率±0) 3→「やや優」(得点率0.5) 4→「優」(得点率1)			項目	総合	構造		積算	
			総合	構造	積算						
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点	4	4	4	(標準)	■	■	■	・成果物には審査できる最低限の記載(書込み)があった。
			得点率	0	0	0	(加)	□	□	□	・成果物には、十分な記載(書込み)があった。
			得点	0	0	0	(標準)	■	■	■	・成果物の内容が内容が理解しうる表現であった。
							(加)	□	□	□	・成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。
		成果物の内容	配点	4	4	-	(標準)	■	■	-	・成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた。
			得点率	0	0	-	(加)	□	□	-	・成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった。
			得点	0	0	-	(標準)	■	■	-	・成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた。
							(加)	□	□	-	・成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた。
		資料等の整理、指示、協議事項への対応	配点	4	4	4	(標準)	■	■	■	・打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた。
			得点率	0	0	0	(加)	□	□	□	・打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた。
			得点	0	0	0	(標準)	■	■	■	・発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた。
							(加)	□	□	□	・発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は確なものであった。
	課題への対応	物理的条件、社会的条件	配点	2	2	-	(標準)	■	■	-	・敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。
			得点率	0	0	-	(加)	□	□	-	・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
			得点	0	0	-	(標準)	■	■	-	・敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。
							(加)	□	□	-	・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
		要望、コスト	配点	2	2	-	(標準)	■	■	-	・利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた。
			得点率	0	0	-	(加)	□	□	-	・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
			得点	0	0	-	(標準)	■	■	-	・工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた。
							(加)	□	□	-	・事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた。
合計		配点	16	16	8						
		得点	0	0	0						
評定点			0	0	0						

建築委託考査別運用表

(8) 建築設計

検査員(電気)1/1

考査項目	細別	評価の視点	配点、得点率、得点			評価			評価細目
			評価細目のチェック数 0→「劣」(得点率-1) 1→「やや劣」(得点率-0.5) 2→「標準」(得点率±0) 3→「やや優」(得点率0.5) 4→「優」(得点率1)			項目	電気	積算	
			電気	積算					
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点	4	4	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・成果物には審査できる最低限の記載(書込み)があった。 ・成果物には、十分な記載(書込み)があった。 ・成果物の内容が内容が理解しうる表現であった。 ・成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。
			得点率	0	0	(加点)	□	□	
			得点	0	0	(標準)	■	■	
						(加点)	□	□	
		成果物の内容	配点	4	-	(標準)	■	-	<ul style="list-style-type: none"> ・成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた。 ・成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった。 ・成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた。 ・成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた。
			得点率	0	-	(加点)	□	-	
			得点	0	-	(標準)	■	-	
						(加点)	□	-	
		資料等の整理、指示、協議事項への対応	配点	4	4	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた。 ・打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた。 ・発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた。 ・発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は確なものであった。
			得点率	0	0	(加点)	□	□	
			得点	0	0	(標準)	■	■	
						(加点)	□	□	
	課題への対応	物理的条件、社会的条件	配点	2	-	(標準)	■	-	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。 ・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ・敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。 ・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
			得点率	0	-	(加点)	□	-	
			得点	0	-	(標準)	■	-	
		要望、コスト	配点	2	-	(標準)	■	-	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた。 ・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ・工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた。 ・事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた。
			得点率	0	-	(加点)	□	-	
			得点	0	-	(標準)	■	-	
合計		配点	16	8					
		得点	0	0					
評定点			0	0					

建築委託考査別運用表

(8) 建築設計

検査員(機械)1/1

考査項目	細別	評価の視点	配点、得点率、得点			評価			評価細目
			評価細目のチェック数 0→「劣」(得点率-1) 1→「やや劣」(得点率-0.5) 2→「標準」(得点率±0) 3→「やや優」(得点率0.5) 4→「優」(得点率1)			項目	機械	積算	
			機械	積算					
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点	4	4	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・成果物には審査できる最低限の記載(書込み)があった。 ・成果物には、十分な記載(書込み)があった。 ・成果物の内容が内容が理解しうる表現であった。 ・成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。
			得点率	0	0	(加)	□	□	
			得点	0	0	(標準)	■	■	
						(加)	□	□	
		成果物の内容	配点	4	-	(標準)	■	-	<ul style="list-style-type: none"> ・成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた。 ・成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった。 ・成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた。 ・成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた。
			得点率	0	-	(加)	□	-	
			得点	0	-	(標準)	■	-	
						(加)	□	-	
		資料等の整理、指示、協議事項への対応	配点	4	4	(標準)	■	■	<ul style="list-style-type: none"> ・打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた。 ・打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた。 ・発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた。 ・発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は確なものであった。
			得点率	0	0	(加)	□	□	
			得点	0	0	(標準)	■	■	
						(加)	□	□	
	課題への対応	物理的条件、社会的条件	配点	2	-	(標準)	■	-	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。 ・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ・敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。 ・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
			得点率	0	-	(加)	□	-	
			得点	0	-	(標準)	■	-	
		要望、コスト	配点	2	-	(標準)	■	-	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた。 ・採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ・工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた。 ・事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた。
			得点率	0	-	(加)	□	-	
			得点	0	-	(標準)	■	-	
合計		配点	16	8					
		得点	0	0					
評定点			0	0					

建築委託考査項目別採点表(1)(建築調査・計画業務)

委託番号:

業務種類:委託評定要領第2条第1項第九号

専任監督員(分野1,2,3)1/3

考査項目	細別	評価の視点	配点	得点率	得点	項目	評価	評価細目	
業務の実施能力	業務実施体制	実施体制、自主管理	1.0	0.0	0.00	標準	■	・業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた。	
						加点	□	・配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行できる能力・人員数が確保されていた。	
						標準	■	・業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた。	
						加点	□	・第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた。	
	小計			0.00					
	管理技術者の能力(業務全体に関する評価)	業務の全体把握		0.5	0.0	0.00	標準	■	・業務の目的及び内容を把握していた。
							加点	□	・業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した。
							標準	■	・業務の実施状況を把握していた。
							加点	□	・業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した。
		工程管理		0.5	0.0	0.00	標準	■	・当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。
							加点	□	・当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった。
							標準	■	・必要な工程管理を行った。
							加点	□	・発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。
		取組姿勢、責任感の強さ		0.5	0.0	0.00	標準	■	・打合せ等に参加した。
							加点	□	・打合せ時の発言や提案が積極的になされた。
							標準	■	・業務を統轄した。
							加点	□	・強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した。
		説明力(プレゼンテーション力)、協調性		0.5	0.0	0.00	標準	■	・業務の実施方針等に対する説明がなされた。
							加点	□	・説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。
							標準	■	・発注者の意図を理解する姿勢が見られた。
加点							□	・発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。	
小計			0.00						
担当技術者の能力(担当分野に関する評価)	他分野との調整		0.5	0.0	0.00	標準	■	・担当分野に関して、他の分野との調整を図った。	
						加点	□	・他の分野との調整は、速やかに行われた。	
						標準	■	・他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた。	
						加点	□	・他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた。	
	工程管理		0.5	0.0	0.00	標準	■	・当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。	
						加点	□	・当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった。	
						標準	■	・担当分野について必要な工程管理を行った。	
						加点	□	・発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。	
	取組姿勢、責任感の強さ		0.5	0.0	0.00	標準	■	・打合せ等に参加した。	
						加点	□	・打合せ等において、発言や提案が積極的になされた。	
						標準	■	・担当分野の成果物の取りまとめを行った。	
						加点	□	・成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた。	
	説明力(プレゼンテーション力)、協調性		0.5	0.0	0.00	標準	■	・分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた。	
						加点	□	・説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。	
						標準	■	・発注者の意図を理解する姿勢が見られた。	
						加点	□	・発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。	
小計			0.00						

考查項目	細別	評価の視点	配点	得点率	得点	項目	評価	評価細目	
業務の実施状況	業務履行中の説明資料に関する評価	記載の程度	2.0	0.0	0.00	標準	■	・説明資料には最低限の記載(書込み)があった。	
						加点	□	・説明資料には十分な記載(書込み)があった。	
						標準	■	・説明資料の内容が理解しうる表現であった。	
						加点	□	・説明資料の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。	
	説明資料の内容	2.0	0.0	0.00	標準	■	・工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった。		
					加点	□	・ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった。又は、ほとんど無かった。		
					標準	■	・説明資料は概ね業務の目的に沿った内容であった。		
					加点	□	・説明資料は発注者の意図が十分反映されていた。		
	小計			0.00					
	調整及び説明、対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	1.0	0.0	0.00	標準	■	・打合せごとに打合せ記録簿が作成された。	
						加点	□	・打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された。	
						標準	■	・打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた。	
						加点	□	・打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた。	
		指示、協議事項への対応	1.0	0.0	0.00	標準	■	・発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた。	
						加点	□	・発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた。	
						標準	■	・発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった。	
加点						□	・発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった。		
設計提案等の説明(プレゼンテーション力)	1.0	0.0	0.00	標準	■	・説明資料が準備されていた。			
				加点	□	・説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった。			
				標準	■	・提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった。			
				加点	□	・提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった。			
小計			0.00						
与条件の理解、業務への反映	設計と条件の理解、円滑な業務遂行、技術的検討	2.0	0.0	0.00	標準	■	・当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた。		
					加点	□	・与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた。		
					標準	■	・業務の各段階で必要な検討がなされていた。		
					加点	□	・検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった。		
	仕様書、基準類の理解	2.0	0.0	0.00	標準	■	・仕様書や各種基準、基本法令等(以下「仕様書等」という)を概ね理解していた。		
					加点	□	・発注者側の指導が必要ないほど、仕様書等を十分に理解していた。		
					標準	■	・実施方針や検討成果は、仕様書等に概ね沿った内容となっていた。		
					加点	□	・実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど仕様書等を踏まえた内容となっていた。		
	創意工夫、積極的な提案	1.5	0.0	0.00	標準	■	・発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った。		
					加点	□	・成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた。		
					標準	■	・業務の目的、内容に沿った提案がなされた。		
					加点	□	・提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した。		
	専門的な知識、法令等の理解、関係機関等との調整	1.5	0.0	0.00	標準	■	・提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた。		
					加点	□	・提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた。		
					標準	■	・関係機関等の関係者と調整を行った。		
					加点	□	・関係機関等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った。		
小計			0.00						

考查項目	細別	評価の視点	配点	得点率	得点	項目	評価	評価細目
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	4.0	0.0	0.00	標準	■	・成果物には審査できる最低限の記載(書込み)があった。
						加点	□	・成果物には、十分な記載(書込み)があった。
						標準	■	・成果物の内容が内容が理解しうる表現であった。
						加点	□	・成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。
	成果物の内容	4.0	0.0	0.00	標準	■	・成果物の内容は、契約図書に示された所要性能を満たしていた。	
					加点	□	・成果物の内容は、契約図書に示された所要性能を十分満たしていた。	
					標準	■	・成果物の内容は、発注者の意図に沿ったものであった。	
					加点	□	・成果物の内容は、発注者の意図に十分応えるものであった。	
	小 計			0.00				
	課題への対応	提案力、改善力	4.0	0.0	0.00	標準	■	・業務遂行上、必要となる課題と共に今後実施すべき検討事項、方針等の提案が自主的になされた。
						加点	□	・採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
						標準	■	・業務の内容・精度を向上させる提案が自主的になされた。
						加点	□	・採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
	小 計			0.00				

建築委託審査項目別採点表(2)(建築調査・計画業務)

委託番号:

業務種類:委託評定要領第2条第1項第九号

主任監督員1/2

審査項目	細別	評価の視点	配点	得点率	得点	項目	評価	評価細目
業務の実施能力	業務実施体制	実施体制、自主管理	1	0.0	0.0	標準	■	・契約図書に基づき、実施体制を含む業務計画書等が期限までに提出された。
						加点	□	・提出された実施体制は、業務を適切に遂行できるような構成及び人員配置となっていた。
						標準	■	・業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた。
						加点	□	・第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がなされていた。
	小計			0.0				
	管理技術者の能力	管理技術者としての責務	2	0.00	0.00	標準	■	・業務の目的、内容及び業務の実施状況を把握していた。
						加点	□	・業務の目的、内容及び業務の実施状況を踏まえ、適時に適切な業務実施の方針を提示した。
						標準	■	・業務全体について、必要な工程管理を行った。
						加点	□	・発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行えるような工程管理を行った。
						標準	■	・打合せ等に参加し、状況を把握しつつ業務を統轄した。
						加点	□	・打合せ時などで自ら発言・提案を行い、積極的に配下の担当者を統率するなど、積極的に業務を統轄した。
						標準	■	・発注者に業務上、必要な説明を行った。
	加点	□	・発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者として協調して成果を取りまとめた。					
	小計			0.00				
	担当技術者の能力	担当技術者としての責務	2	0.00	0.00	標準	■	・担当分野に関して、他の分野との調整を図った。
加点						□	・担当分野に関して、他の分野との調整が適切に行われ、十分な成果が得られた。	
標準						■	・担当分野について、必要な工程管理を行った。	
加点						□	・発注者が十分な時間的余裕を持って実施状況の確認を行えるような工程管理を行った。	
標準						■	・打合せ等に参加し、状況を把握しつつ担当業務を行った。	
加点						□	・打合せ時などで自ら発言・提案を行うなどして、積極的に業務を行った。	
標準						■	・発注者に業務上、必要な説明を行った。	
加点	□	・発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者と協調して成果を取りまとめた。						
小計			0.00					
業務の実施状況	業務履行中の説明資料に関する評価	業務履行中の説明資料(途中成果物)に関する評価	4	0.0	0.0	標準	■	・説明資料は、理解しりうる表現で最低限の記載(書込み)があった。
						加点	□	・説明資料には十分な記載(書込み)があり、理解しやすいように表現が工夫されていた。
						標準	■	・工程に影響を及ぼすような重大ミス(手戻り、差替え)は無く、業務目的に沿った内容であった。
						加点	□	・ミスはほとんど無く、発注者の意図が十分反映された内容となっていた。
	小計			0.0				
	調整及び説明、対応の迅速性	調整及び説明、対応の迅速性	2	0.0	0.0	標準	■	・打合せの結果や発注者からの指示・協議事項に関する対応がなされた。
						加点	□	・打合せの結果や発注者からの指示・協議事項に関する対応が迅速に行われた。
						標準	■	・打合せの結果や発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に沿ったものであった。
						加点	□	・打合せの結果や発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に十分応えるものであった。
	小計			0.0				
条件の理解、業務への反映	設計と条件の理解、業務への反映(設計提案)	4	0.0	0.0	標準	■	・与条件や必要な項目についての検討がなされた。	
					加点	□	・検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった。	
					標準	■	・業務を行う上で必要となる基準や法令類等に関する知識を有していた。	
					加点	□	・上記の知識が、設計内容に十分反映されていた。	
小計			0.0					

考查項目	細別	評価の視点	配点	得点率	得点	項目	評価	評価細目
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	4	0.0	0.0	標準	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果物には、最低限の記載(書込み)があった。
						加点	<input type="checkbox"/>	・成果物には、十分な記載(書込み)があった。
						標準	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果物の内容が理解しうる表現であった。
						加点	<input type="checkbox"/>	・成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。
		成果物の内容	4	0.0	0.0	標準	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果物の内容は、契約図書に示された所要性能を満たしていた。
						加点	<input type="checkbox"/>	・成果物の内容は、契約図書に示された所要性能を十分満たしていた。
						標準	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果物の内容は、発注者の意図に沿ったものであった。
						加点	<input type="checkbox"/>	・成果物の内容は、発注者の意図に十分応えるものであった。
	小計			0.0				
	課題への対応	提案力、改善力	4	0.0	0.0	標準	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務遂行上、必要となる課題と共に今後実施すべき検討事項、方針等の提案が自主的になされた。
						加点	<input type="checkbox"/>	・採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
						標準	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の内容・精度を向上させる提案が自主的になされた。
						加点	<input type="checkbox"/>	・採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
	小計			0.0				

考查項目	配点	得点	評価	評価細目
事故による減点	-3	0	<input type="checkbox"/>	1.口頭注意
	-5		<input type="checkbox"/>	2.文書注意
	-10		<input type="checkbox"/>	3.指名停止1ヶ月まで
	-15		<input type="checkbox"/>	4.指名停止1ヶ月を超える
契約不適合及び損害賠償による減点	-10	0	<input type="checkbox"/>	1.履行の追完若しくは代金減額又は損害賠償の実施
	-20		<input type="checkbox"/>	2.故意又は重大な過失による履行の追完若しくは代金減額又は損害賠償の実施
その他	-5(最大)	0	<input type="checkbox"/>	理由()

建築委託考査項目別採点表(3) (建築調査・計画業務)

委託番号:

業務種類:委託評定要領第2条第1項第九号

検査員(分野1,2,3)

考査項目	細別	評価の視点	配点	得点率	得点	項目	評価	評価細目
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	4	0.0	0.0	標準	■	・成果物には審査できる最低限の記載(書込み)があった。
						加点	□	・成果物には、十分な記載(書込み)があった。
						標準	■	・成果物の内容が内容が理解しうる表現であった。
						加点	□	・成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。
		成果物の内容	4	0.0	0.0	標準	■	・成果物の内容は、契約図書に示された所要性能を満たしていた。
						加点	□	・成果物の内容は、契約図書に示された所要性能を十分に満たしていた。
						標準	■	・成果物の内容は、発注者の意図に沿ったものであった。
						加点	□	・成果物の内容は、発注者の意図に十分応えるものであった。
	資料等の整理、指示、協議事項への対応	4	0.0	0.0	標準	■	・打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた。	
					加点	□	・打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた。	
					標準	■	・発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた。	
					加点	□	・発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった。	
	小計			0.0				
	課題への対応	提案力、改善力	4	0.0	0.0	標準	■	・業務遂行上、必要となる課題と共に今後実施すべき検討事項、方針等の提案が自主的になされた。
						加点	□	・採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
						標準	■	・業務の内容・精度を向上させる提案が自主的になされた。
加点						□	・採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。	
小計			0.0					

建築委託成績採点表(建築調査・計画業務)

業務種類:委託評定要領第2条第1項第九号

				委託番号								
				委託業務名								
審査項目	細別	配点	評価の視点	創意工夫の余地		専任監督員			主任監督員	加減点数の評価項目別内訳		
				(大きい業務)	(小さい業務)	専任・主任監督員の各分野評定点の合計比率			0.60			
						0.40						
						各分野比率						
②-1分野1	②-2分野2	②-3分野3	配点									
業務の実施能力 (体制評価)	業務実施体制	1	実施体制、自主管理	1	・	・	0.00			0.00	1	
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	2	業務の全体把握	0.5	・	・	0.00			0.00	2	
			工程管理	0.5	・	・	0.00					
			取組姿勢、責任感の強さ	0.5	・	・	0.00					
			説明力(プレゼンテーション力)、協調性	0.5	・	・	0.00					
	担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	2	他分野との調整	0.5	・	・	0.00			0.00	2	
			工程管理	0.5	・	・	0.00					
			取組姿勢、責任感の強さ	0.5	・	・	0.00					
説明力(プレゼンテーション力)、協調性			0.5	・	・	0.00						
業務の実施状況 (プロセス評価)	業務履行中の説明資料に関する評価	4	記載の程度	2	・	・	0.00			0.00	4	
			説明資料の内容	2	・	・	0.00					
	調整及び説明、対応の迅速性	2	打合せ内容の理解、記録	1	・	・	0.00			0.00	2	
			指示、協議事項への対応	1	・	・	0.00					
	与条件の理解、業務への反映	4	1	設計提案等の説明(プレゼンテーション)	1	・	・	0.00			0.00	1
				設計と条件の理解、円滑な業務進行、技術的検討	2	・	・	0.00				
		3	2	仕様書、基準類の理解	2	・	・	0.00			0.00	4
				創意工夫、積極的な提案	1.5	・		0.00				
3	1.5	1.5	専門的な知識、法令等の理解、関係機関等との調整	1.5	・		0.00			0.00	3	
業務目的の達成度 (結果評価)	業務目的の達成度	8	記載の程度	4	・	・	0.00			0.00	8	
			成果物の内容	4	・	・	0.00					
	課題への対応	4	提案力、改善力	4	・		0.00			0.00	4	
監督員評定点の計算	各分野得点			①			0.00			0.00		
	各分野配点			②			12.40			16.20		
	主任監督員評定点、総合評定点、各分野評定点(65+35×①÷②)			③			65.00			65.00		
	監督員得点(Σ①)			④			0.00					
	監督員配点(Σ②)			⑤			31.00					
	監督員評定点(65+35×④÷⑤)			⑥			65.00					

審査項目	細別	配点	評価の視点	創意工夫の余地		検査員			加減点数の評価項目別内訳	
				(大きい業務)	(小さい業務)	各分野比率				
						②-1分野1	②-2分野2	②-3分野3		
						1.00				
業務目的の達成度 (結果評価)	業務目的の達成度	12	記載の程度	4	・	・	0.00			12
			成果物の内容	4	・	・	0.00			
			資料等の整理、指示、協議事項への対応	4	・	・	0.00			
	課題への対応	4	提案・改善力	4	・		0.00			4
検査員評定点の計算	各分野得点			⑦			0.00			
	各分野配点			⑧			16.00			
	各分野評定点(65+35×⑦÷⑧)			⑨			65.00			
	検査員得点(Σ⑦)			⑩			0.00			
	検査員配点(Σ⑧)			⑪			16.00			
	検査員評定点(65+35×⑩÷⑪)			⑫			65.00			

所見

専任監督員	主任監督員	検査員
-------	-------	-----

建築委託考査別運用表

(9)建築調査・計画業務

専任監督員(分類1,2,3)/3

考査項目	細別	評価の視点	配点	得点率					得点	評価	評価細目
				優	やや	標準	やや	劣			
				1.0	0.5	0.0	-0.5	-1.0			
業務の実施能力	業務実施体制	実施体制、自主管理	1	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □	・業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた。 ・配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行できる能力・人員数が確保されていた。 ・業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた。 ・第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた。
		管理技術者の能力(業務全体に関する評価)	0.5	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □	・業務の目的及び内容を把握していた。 ・業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した。 ・業務の実施状況を把握していた。 ・業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した。
		工程管理	0.5	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □	・当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。 ・当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があつた。 ・必要な工程管理を行った。 ・発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。
		取組姿勢、責任感の強さ	0.5	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □	・打合せ等に参加した。 ・打合せ時の発言や提案が積極的になされた。 ・業務を統轄した。 ・強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した。
		説明力(プレゼンテーション力)、協調性	0.5	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □	・業務の実施方針等に対する説明がなされた。 ・説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であつた。 ・発注者の意図を理解する姿勢が見られた。 ・発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。
		担当技術者の能力(担当分野に関する評価)	0.5	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □	・担当分野に関して、他の分野との調整を図つた。 ・他の分野との調整は、速やかに行われた。 ・他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた。 ・他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた。
		工程管理	0.5	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □	・当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。 ・当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があつた。 ・担当分野について必要な工程管理を行った。 ・発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。
		取組姿勢、責任感の強さ	0.5	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □	・打合せ等に参加した。 ・打合せ等において、発言や提案が積極的になされた。 ・担当分野の成果物の取りまとめを行った。 ・成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた。
		説明力(プレゼンテーション力)、協調性	0.5	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □	・分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた。 ・説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であつた。 ・発注者の意図を理解する姿勢が見られた。 ・発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。
	小計			5	0 / ±100					0	

建築委託考査別運用表

(9)建築調査・計画業務

専任監督員(分類1,2,3)/3

考査項目	細別	評価の視点	配点	得点率					得点	評価	評価細目	
				優	やや	標準	やや	劣				
				1.0	0.5	0.0	-0.5	-1.0				
業務の実施状況	業務履行中の説明資料に関する評価	記載の程度	2	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加) □ (標準) ■ (加) □	・説明資料には最低限の記載(書込み)があった。 ・説明資料には十分な記載(書込み)があった。 ・説明資料の内容が理解しうる表現であった。 ・説明資料の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。	
		説明資料の内容	2	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加) □ (標準) ■ (加) □	・工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった。 ・ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった。又は、ほとんど無かった。 ・説明資料は概ね業務の目的に沿った内容であった。 ・説明資料は発注者の意図が十分反映されていた。	
	調整及び説明、対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	1	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加) □ (標準) ■ (加) □	・打合せごとに打合せ記録簿が作成された。 ・打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された。 ・打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた。 ・打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた。	
		指示、協議事項への対応	1	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加) □ (標準) ■ (加) □	・発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた。 ・発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた。 ・発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった。 ・発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった。	
		設計提案等の説明(プレゼンテーション力)	1	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加) □ (標準) ■ (加) □	・説明資料が準備されていた。 ・説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった。 ・提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった。 ・提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった。	
	与条件の理解、業務への反映	設計と条件の理解、円滑な業務遂行、技術的検討	2	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加) □ (標準) ■ (加) □	・当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた。 ・与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた。 ・業務の各段階で必要な検討がなされていた。 ・検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に込められていた。	
		仕様書、基準類の理解	2	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加) □ (標準) ■ (加) □	・仕様書や各種基準、基本法令等(以下「仕様書等」という)を概ね理解していた。 ・発注者側の指導が必要ないほど、仕様書等を十分に理解していた。 ・実施方針や検討成果は、仕様書等に概ね沿った内容となっていた。 ・実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど仕様書等を踏まえた内容となっていた。	
		創意工夫、積極的な提案	1.5	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加) □ (標準) ■ (加) □	・発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った。 ・成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた。 ・業務の目的、内容に沿った提案がなされた。 ・提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した。	
		専門的な知識、法令等の理解、関係機関等との調整	1.5	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加) □ (標準) ■ (加) □	・提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた。 ・提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた。 ・関係機関等の関係者と調整を行った。 ・関係機関等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った。	
	小計			14	0 / ±100							

建築委託考査別運用表

(9)建築調査・計画業務

専任監督員(分類1,2,3)/3

考査項目	細別	評価の視点	配点	得点率					得点	評価	評価細目
				優	やや	標準	やや	劣			
				1.0	0.5	0.0	-0.5	-1.0			
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	4	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加点点) □ (標準) ■ (加点点) □	・成果物には審査できる最低限の記載(書込み)があった。 ・成果物には、十分な記載(書込み)があった。 ・成果物の内容が内容が理解しうる表現であった。 ・成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。
		成果物の内容	4	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加点点) □ (標準) ■ (加点点) □	・成果物の内容は、契約図書に示された所要性能を満たしていた。 ・成果物の内容は、契約図書に示された所要性能を十分満たしていた。 ・成果物の内容は、発注者の意図に沿ったものであった。 ・成果物の内容は、発注者の意図に十分応えるものであった。
	課題への対応	提案力、改善力	4	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加点点) □ (標準) ■ (加点点) □	・業務遂行上、必要となる課題と共に今後実施すべき検討事項、方針等の提案が自主的になされた。 ・採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ・業務の内容・精度を向上させる提案が自主的になされた。 ・採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
	小計		12	0 / ±100					0		
合計			31	0 / ±100					0		
評定点				0 / ×35 + 65 =					65		

建築委託考査別運用表

(9)建築調査・計画業務

主任監督員1/2

考査項目	細別	評価の視点	配点	得点率					得点	評価	評価細目
				優	やや	標準	やや	劣			
				1.0	0.5	0.0	-0.5	-1.0			
業務の実施能力	業務実施体制	実施体制、自主管理	1	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □	・契約図書に基づき、実施体制を含む業務計画書等が期限までに提出された。 ・提出された実施体制は、業務を適切に遂行できるような構成及び人員配置となっていた。 ・業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた。 ・第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がなされていた。
	管理技術者の能力	管理技術者としての責務	2	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.75) 2⇒「やや劣」(得点率-0.5) 3⇒「やや劣」(得点率-0.25) 4⇒「標準」(得点率±0) 5⇒「やや優」(得点率0.25) 6⇒「やや優」(得点率0.5) 7⇒「やや優」(得点率0.75) 8⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □	・業務の目的、内容及び業務の実施状況を把握していた。 ・業務の目的、内容及び業務の実施状況を踏まえ、適時に適切な業務実施の方針を提示した。 ・業務全体について、必要な工程管理を行った。 ・発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行えるような工程管理を行った。 ・打合せ等に参加し、状況を把握しつつ業務を統轄した。 ・打合せ時などで自ら発言・提案を行い、積極的に配下の担当者を統率するなど、積極的に業務を統轄した。 ・発注者に業務上、必要な説明を行った。 ・発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者として協調して成果を取りまとめた。
	担当技術者の能力	担当技術者としての責務	2	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.75) 2⇒「やや劣」(得点率-0.5) 3⇒「やや劣」(得点率-0.25) 4⇒「標準」(得点率±0) 5⇒「やや優」(得点率0.25) 6⇒「やや優」(得点率0.5) 7⇒「やや優」(得点率0.75) 8⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □	・担当分野に関して、他の分野との調整を図った。 ・担当分野に関して、他の分野との調整が適切に行われ、十分な成果が得られた。 ・担当分野について、必要な工程管理を行った。 ・発注者が十分な時間的余裕を持って実施状況の確認を行えるような工程管理を行った。 ・打合せ等に参加し、状況を把握しつつ担当業務を行った。 ・打合せなどで自ら発言・提案を行うなどして、積極的に業務を行った。 ・発注者に業務上、必要な説明を行った。 ・発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者と協調して成果を取りまとめた。
	小計			5	0 / ±100					0	
業務の実施状況	業務履行中の説明資料に関する評価	業務履行中の説明資料に関する評価	4	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □	・説明資料は、理解しうる表現で最低限の記載(書込み)があった。 ・説明資料には十分な記載(書込み)があり、理解しやすいように表現が工夫されていた。 ・工程に影響を及ぼすような重大ミス(手戻り、差替え)は無く、業務目的に沿った内容であった。 ・ミスはほとんど無く、発注者の意図が十分反映された内容となっていた。
	調整及び説明、対応の迅速性	調整及び説明、対応の迅速性	2	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □	・打合せの結果や発注者からの指示・協議事項に関する対応がなされた。 ・打合せの結果や発注者からの指示・協議事項に関する対応が迅速に行われた。 ・打合せの結果や発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に沿ったものであった。 ・打合せの結果や発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に十分応えるものであった。
	与条件の理解、業務への反映	設計と条件の理解、業務への反映	4	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □	・与条件や必要な項目についての検討がなされた。 ・検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に定めるものであった。 ・業務を行う上で必要となる基準や法令等に関する知識を有していた。 ・上記の知識が、設計内容に十分反映されていた。
	小計			10	0 / ±100					0	

建築委託審査別運用表

(9)建築調査・計画業務

主任監督員2/2

審査項目	細別	評価の視点	配点	得点率					得点	評価	評価細目	
				優	やや	標準	やや	劣				
				1.0	0.5	0.0	-0.5	-1.0				
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	4	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加) □ (標準) ■ (加) □	・成果物には、最低限の記載(書込み)があった。 ・成果物には、十分な記載(書込み)があった。 ・成果物の内容が理解しうる表現であった。 ・成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。	
		成果物の内容	4	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加) □ (標準) ■ (加) □	・成果物の内容は、契約図書に示された所要性能を満たしていた。 ・成果物の内容は、契約図書に示された所要性能を十分満たしていた。 ・成果物の内容は、発注者の意図に沿ったものであった。 ・成果物の内容は、発注者の意図に十分応えるものであった。	
	課題への対応	提案力、改善力	4	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加) □ (標準) ■ (加) □	・業務遂行上、必要となる課題と共に今後実施すべき検討事項、方針等の提案が自主的になされた。 ・採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ・業務の内容・精度を向上させる提案が自主的になされた。 ・採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。	
	小計			12	0 / ±100					0		
合計				27	0 / ±100					0		
評定点				0 / ×35 + 65 =					65			

審査項目	減点	減点計	評価	評価細目
事故等による減点	-3	0	□	1.口頭注意
	-5		□	2.文書注意
	-10		□	3.指名停止1ヶ月まで
	-15		□	4.指名停止1ヶ月を超える
契約不適合及び損害賠償による減点	-10	0	□	1.履行の追完若しくは代金減額又は損害賠償の実施
	-20		□	2.故意又は重大な過失による履行の追完若しくは代金減額又は損害賠償の実施
その他	-5(最大)	0	□	・理由:() 例。(業務実施上の過失の評価例) ・プロポーザル方式又は総合評価落札方式において契約図書に反映された技術提案の実施が不十分であった。 ・主任監督員の再三の指示にもかかわらず、改善されなかった。

建築委託考査別運用表

(9)建築調査・計画業務

検査員(分類1,2,3)1/1

考査項目	細別	評価の視点	配点	得点率					得点	評価	評価細目
				優	やや	標準	やや	劣			
				1.0	0.5	0.0	-0.5	-1.0			
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	4	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □	・成果物には審査できる最低限の記載(書込み)があった。 ・成果物には、十分な記載(書込み)があった。 ・成果物の内容が内容が理解しうる表現であった。 ・成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた。
		成果物の内容	4	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □	・成果物の内容は、契約図書に示された所要性能を満たしていた。 ・成果物の内容は、契約図書に示された所要性能十分に満たしていた。 ・成果物の内容は、発注者の意図に沿ったものであった。 ・成果物の内容は、発注者の意図に十分応えるものであった。
		資料等の整理、指示、協議事項への対応	4	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □	・打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた。 ・打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた。 ・発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた。 ・発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった。
	課題への対応	提案力、改善力	4	評価細目のチェック数 0⇒「劣」(得点率-1) 1⇒「やや劣」(得点率-0.5) 2⇒「標準」(得点率±0) 3⇒「やや優」(得点率0.5) 4⇒「優」(得点率1)					0	(標準) ■ (加點) □ (標準) ■ (加點) □	・業務遂行上、必要となる課題と共に今後実施すべき検討事項、方針等の提案が自主的になされた。 ・採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ・業務の内容・精度を向上させる提案が自主的になされた。 ・採用された提案は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
合計			16	0 / ±100					0		
評定点				0 / ×35 + 65 =					65		